

令和5年（2023）度 卒業生アンケート報告書

2023年12月

目次

1.調査概要	…P2
2.大学に対する満足度・帰属意識	…P29
現在感じている学習院女子大学に対する思い	…P30
大学満足度	…P32
3.大学での学修成果	…P33
大学時代の経験	…P34
現在の仕事への役立ち実感	…P36
大学教育を通じた学びの機会	…P38
大学で身についた力	…P40
大学生のうちに習得すべき力	…P42
大学生のうちに身につけておくべき知識やスキル	…P44
ディプロマ・ポリシーの達成状況	…P46
ディプロマ・ポリシーの重要度	…P49
成長実感	…P52
リベラルアーツ教育の社会における活用シーン	…P53
女子大学で学んで良かったこと	…P54
4.就業状況	…P55
現在の就業状況	…P56
現在の仕事の満足度	…P57

1.調査概要



1. 調査概要

1) 調査方法

回答フォームのURLを記載した案内状を郵送し、オンライン回答による調査

2) 実査時期

2023年8月4日（金）～2023年9月3日（日）回収締切

3) 調査対象者

本学を2018年度（2018年9月、2019年3月）に卒業した方

4) 回収数・回収率

		調査対象者数	回収件数	回収率
全体		356	117	32.9%
卒業学科	日本文化学科	143	50	35.0%
	国際コミュニケーション学科	169	51	30.2%
	英語コミュニケーション学科	44	16	36.4%

5) 報告書のデータについて

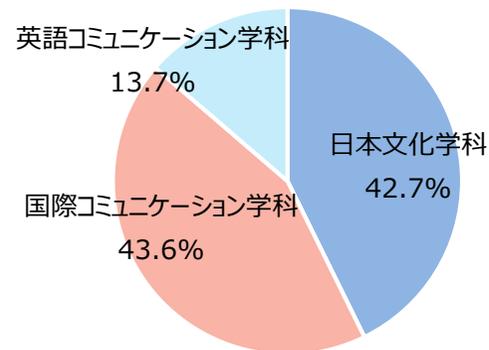
小数点第2位以下を四捨五入している。このため、合計値と内訳の計は必ずしも一致しない。

学科別・入試区分別に集計を行っているが、n数が少ない為、読み取りには要注意。

6) 回答者属性

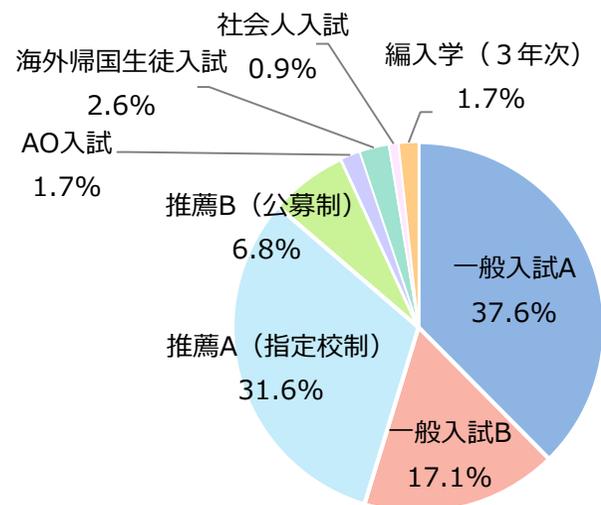
■ 卒業学科

n=117

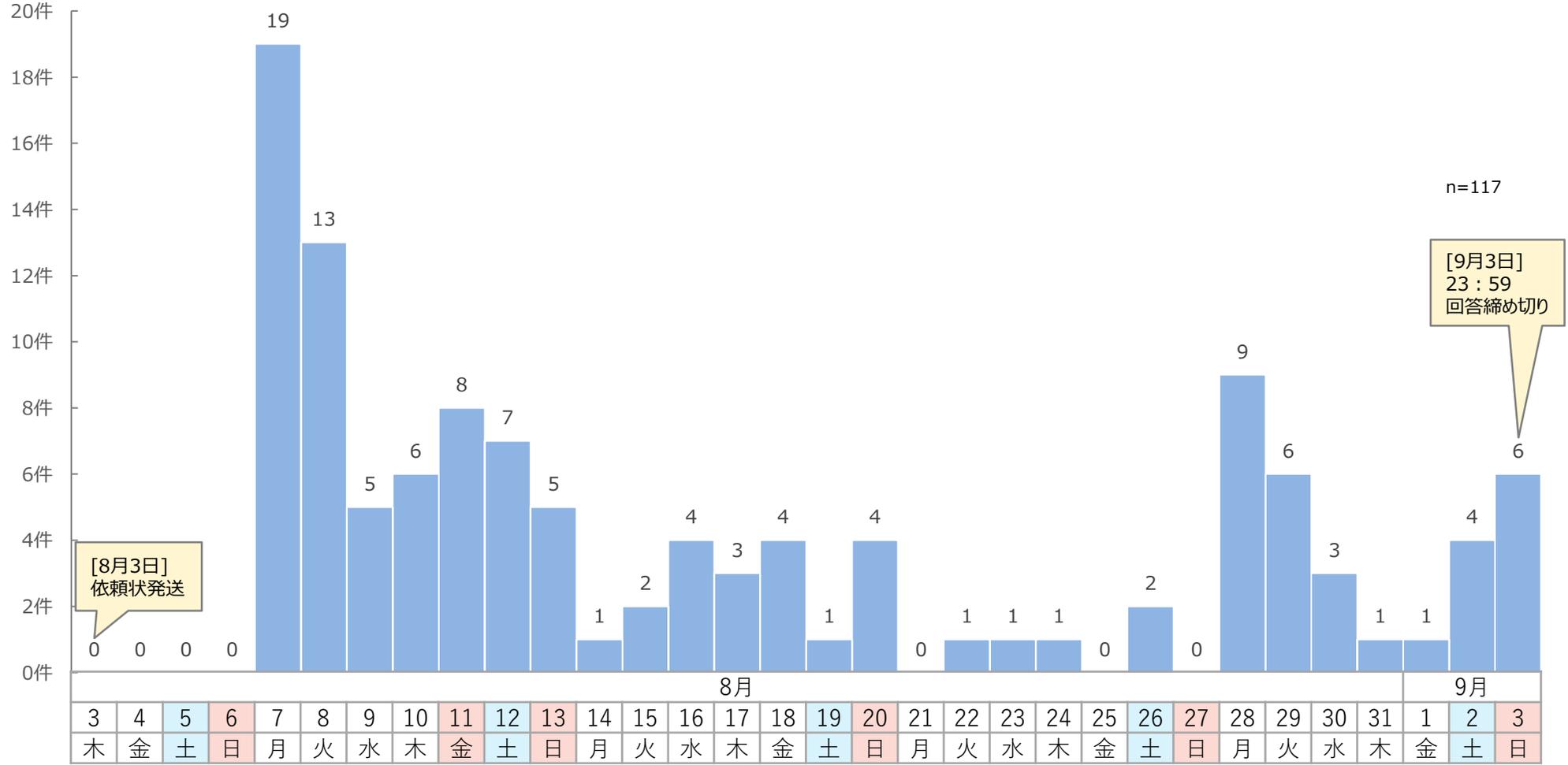


■ 入試区分

n=117



<日別回収数>



1. 調査概要

<調査項目>

学習院女子大学卒業生調査

依頼状に記載のIDを入力ください。

ID:

私は、下記の「個人情報の取り扱いについて」に同意した上で回答します。

個人情報の取り扱いについて

■今回お答えいただいた情報は、本調査のみに使用し、今後他の目的で利用することはありません。
 ■調査において取得した個人情報は、漏洩・流出などの事態が生じないよう万全の体制で取り扱うことをお約束致します。
 ■調査で取得した情報を弊社外に提供する際には、統計処理を行い個人情報を除いた分析データに加工致します。
 ■弊社の個人情報の取り扱いについての詳細は、「[個人情報保護方針](#)」をご確認ください。

注意事項

回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。
 回答は、各ページ60分以内に送信をしてください。
 JavaScriptおよびCookieを有効にしてください。

----- <改ページ> -----

あなたが卒業した学習院女子大学の学科をひとつお選びください。

日本文化学科
 国際コミュニケーション学科
 英語コミュニケーション学科

----- <改ページ> -----

本学入学時の入試区分をひとつお選びください。

※複数の入試を受験した方は、実際に入学に至った入試区分をお答えください。

一般入試A
 一般入試B
 推薦A（指定校制）
 推薦B（公募制）
 AO入試
 海外帰国生徒入試
 外国人留学生入試
 社会人入試
 編入学（3年次）

現在の就業状況について、あてはまるものをひとつお選びください。

会社員（一般社員）
 会社役員・管理職
 公務員・団体職員
 自営業
 自由業・専門職
 派遣・契約社員
 パート・アルバイト
 専業主婦
 学生（大学）
 学生（大学院）
 無職
 その他

----- <改ページ> -----

あなたは、現在の仕事についてどの程度満足していますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。

1/6

仕事の内容

とても満足している
 まあ満足している
 あまり満足していない
 まったく満足していない

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

<調査項目>

2/6

給与や職位・昇進などの処遇

とても満足している

まあ満足している

あまり満足していない

まったく満足していない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

3/6

上司との人間関係

とても満足している

まあ満足している

あまり満足していない

まったく満足していない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

4/6

同僚・後輩との人間関係

とても満足している

まあ満足している

あまり満足していない

まったく満足していない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

5/6

ワークライフバランス

とても満足している

まあ満足している

あまり満足していない

まったく満足していない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

6/6

仕事を通じて成長できること

とても満足している

まあ満足している

あまり満足していない

まったく満足していない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

----- <改ページ> -----

大学時代の次のような活動は、現在のお仕事にどの程度役に立っていますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。

※大学に通っていた時代に経験しなかった項目については「経験しなかった」をお選びください。

1/7

ゼミ、研究室活動

大いに役に立っている

ある程度役に立っている

あまり役に立っていない

まったく役に立っていない

経験しなかった

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

<調査項目>

2/7

卒業論文や卒業研究

- 大いに役に立っている
- ある程度役に立っている
- あまり役に立っていない
- まったく役に立っていない
- 経験しなかった

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

3/7

留学

- 大いに役に立っている
- ある程度役に立っている
- あまり役に立っていない
- まったく役に立っていない
- 経験しなかった

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

4/7

サークルや部活動

- 大いに役に立っている
- ある程度役に立っている
- あまり役に立っていない
- まったく役に立っていない
- 経験しなかった

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

5/7

社会活動（NPO活動、ボランティアなど）

- 大いに役に立っている
- ある程度役に立っている
- あまり役に立っていない
- まったく役に立っていない
- 経験しなかった

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

6/7

就職活動

- 大いに役に立っている
- ある程度役に立っている
- あまり役に立っていない
- まったく役に立っていない
- 経験しなかった

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

7/7

インターンシップ

- 大いに役に立っている
- ある程度役に立っている
- あまり役に立っていない
- まったく役に立っていない
- 経験しなかった

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

<調査項目>

大学教育(授業、ゼミ、研究室、先生からの指導など)を通して、次のような機会はどれくらいありましたか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。

1/17

実習や体験活動など、学んだ知識を実際に活かす

よくあった

たまにあった

まったくなかった

覚えていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

2/17

異なる学問領域が連携した授業がある

よくあった

たまにあった

まったくなかった

覚えていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

3/17

教科書の枠にとらわれず、教員の自由な知見・見解に触れる

よくあった

たまにあった

まったくなかった

覚えていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

4/17

教育を通して、最先端の研究成果に触れる

よくあった

たまにあった

まったくなかった

覚えていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

5/17

学生が協働(グループワークや相互評価など)して学ぶ

よくあった

たまにあった

まったくなかった

覚えていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

6/17

少人数で学ぶ

よくあった

たまにあった

まったくなかった

覚えていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

1. 調査概要

<調査項目>

7/17

研究テーマの選択において、自主性が尊重される

- よくあった
 たまにあった
 まったくなかった
 覚えていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

8/17

教員と学生とで双方向のやりとりがある

- よくあった
 たまにあった
 まったくなかった
 覚えていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

9/17

最新の時事問題や企業の状況などを学ぶ

- よくあった
 たまにあった
 まったくなかった
 覚えていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

10/17

将来の職業に直結する知識を学ぶ

- よくあった
 たまにあった
 まったくなかった
 覚えていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

11/17

自分の考えを徹底して深める

- よくあった
 たまにあった
 まったくなかった
 覚えていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

12/17

試験や課題をやり通すには、相当の努力が求められる

- よくあった
 たまにあった
 まったくなかった
 覚えていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

<調査項目>

13 / 17

提出した課題や発表に対して、教員からの指導がなされる

よくあった

たまにあった

まったくなかった

覚えていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

14 / 17

研究や論文を進める過程で、教員からきめ細かな指導がなされる

よくあった

たまにあった

まったくなかった

覚えていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

15 / 17

研究や論文を進める過程で、上級生（院生）からアドバイスが受けられる

よくあった

たまにあった

まったくなかった

覚えていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

16 / 17

実社会との接点を感じることができる

よくあった

たまにあった

まったくなかった

覚えていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

17 / 17

自分の適性や将来への関心を知ることができる

よくあった

たまにあった

まったくなかった

覚えていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

----- <改ページ> -----

大学生生活全体(大学に通っていた時代のあらゆる活動)を通じて、次のようなことほどの程度身についたと思いますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。

1 / 21

人と協力しながらものごとを進める

かなり身についた

ある程度身についた

あまり身につけていない

まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

<調査項目>

2/21

自ら先頭に立って行動し、グループをまとめる

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

3/21

異なる意見や立場をふまえて、考えをまとめる

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

4/21

自分の知識や考えを文章で論理的に書く

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

5/21

自分で目標を設定し、計画的に行動する

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

6/21

自分の感情を上手にコントロールする

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

7/21

ものごとを批判的・多面的に考える

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

<調査項目>

8 / 21

現状を分析し、問題点や課題を発見する

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

9 / 21

筋道を立てて論理的に問題を解決する

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

10 / 21

既存の枠にとらわれず、新しい発想やアイデアを出す

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

11 / 21

社会や文化の多様性を理解し、尊重する

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

12 / 21

国際的な視野を身につける

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

13 / 21

社会活動（ボランティア、NPO活動などを含む）に積極的に参加する

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

<調査項目>

14 / 21

グループの中で責任を持って行動する

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

15 / 21

なにごとにも粘り強く取り組む姿勢をもつ

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

16 / 21

自分の考えを相手に伝えるように話す

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

17 / 21

図や数表を用いて問題を理解し、表現する

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

18 / 21

統計などデータサイエンスの知識・技能を身につける

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

19 / 21

学び続ける姿勢をもつ

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

<調査項目>

20 / 21

外国語でコミュニケーションする

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

21 / 21

必要な情報を収集、整理する

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

----- <改ページ> -----

大学生のうちに、次のようなことの習得にどの程度力を入れておくべきだと思いますか。
それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。

※ご自身の経験に関係なく、現在のお考えをお答えください。

1 / 21

人と協力しながらものごとを進める

- とても力を入れるべき
- まあ力を入れるべき
- あまり力を入れなくてよい
- まったく力を入れなくてよい

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

2 / 21

自ら先頭に立って行動し、グループをまとめる

- とても力を入れるべき
- まあ力を入れるべき
- あまり力を入れなくてよい
- まったく力を入れなくてよい

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

3 / 21

異なる意見や立場をふまえて、考えをまとめる

- とても力を入れるべき
- まあ力を入れるべき
- あまり力を入れなくてよい
- まったく力を入れなくてよい

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

4 / 21

自分の知識や考えを文章で論理的に書く

- とても力を入れるべき
- まあ力を入れるべき
- あまり力を入れなくてよい
- まったく力を入れなくてよい

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

<調査項目>

5 / 21

自分で目標を設定し、計画的に行動する

- とても力を入れるべき
- まあ力を入れるべき
- あまり力を入れなくてよい
- まったく力を入れなくてよい

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

6 / 21

自分の感情を上手にコントロールする

- とても力を入れるべき
- まあ力を入れるべき
- あまり力を入れなくてよい
- まったく力を入れなくてよい

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

7 / 21

ものごとを批判的・多面的に考える

- とても力を入れるべき
- まあ力を入れるべき
- あまり力を入れなくてよい
- まったく力を入れなくてよい

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

8 / 21

現状を分析し、問題点や課題を発見する

- とても力を入れるべき
- まあ力を入れるべき
- あまり力を入れなくてよい
- まったく力を入れなくてよい

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

9 / 21

筋道を立てて論理的に問題を解決する

- とても力を入れるべき
- まあ力を入れるべき
- あまり力を入れなくてよい
- まったく力を入れなくてよい

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

10 / 21

既存の枠にとらわれず、新しい発想やアイデアを出す

- とても力を入れるべき
- まあ力を入れるべき
- あまり力を入れなくてよい
- まったく力を入れなくてよい

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

<調査項目>

11 / 21

社会や文化の多様性を理解し、尊重する

- とても力を入れるべき
- まあ力を入れるべき
- あまり力を入れなくてよい
- まったく力を入れなくてよい

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

12 / 21

国際的な視野を身につける

- とても力を入れるべき
- まあ力を入れるべき
- あまり力を入れなくてよい
- まったく力を入れなくてよい

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

13 / 21

社会活動（ボランティア、NPO活動などを含む）に積極的に参加する

- とても力を入れるべき
- まあ力を入れるべき
- あまり力を入れなくてよい
- まったく力を入れなくてよい

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

14 / 21

グループの中で責任を持って行動する

- とても力を入れるべき
- まあ力を入れるべき
- あまり力を入れなくてよい
- まったく力を入れなくてよい

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

15 / 21

なにごとにも粘り強く取り組む姿勢をもつ

- とても力を入れるべき
- まあ力を入れるべき
- あまり力を入れなくてよい
- まったく力を入れなくてよい

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

16 / 21

自分の考えを相手に伝えるように話す

- とても力を入れるべき
- まあ力を入れるべき
- あまり力を入れなくてよい
- まったく力を入れなくてよい

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

<調査項目>

17 / 21

図や数表を用いて問題を理解し、表現する

- とても力を入れるべき
- まあ力を入れるべき
- あまり力を入れなくてよい
- まったく力を入れなくてよい

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

18 / 21

統計などデータサイエンスの知識・技能を身につける

- とても力を入れるべき
- まあ力を入れるべき
- あまり力を入れなくてよい
- まったく力を入れなくてよい

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

19 / 21

学び続ける姿勢をもつ

- とても力を入れるべき
- まあ力を入れるべき
- あまり力を入れなくてよい
- まったく力を入れなくてよい

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

20 / 21

外国語でコミュニケーションする

- とても力を入れるべき
- まあ力を入れるべき
- あまり力を入れなくてよい
- まったく力を入れなくてよい

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

21 / 21

必要な情報を収集、整理する

- とても力を入れるべき
- まあ力を入れるべき
- あまり力を入れなくてよい
- まったく力を入れなくてよい

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

<改ページ>

あなたは以下の日本文化学科で身につく力について、大学生生活全体(大学時代のあらゆる活動)を通じて、どの程度身についたと思いますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。

1 / 8

日本文化の伝統や特質に関する広範な知識とすぐれた見識

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

<調査項目>

2/8

現代にいたる日本の歴史、文化、言語に関する学識を継承していく力

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

3/8

学術上、社会生活上の問題の発見・分析・解決に必要な思考力・判断力・表現力

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

4/8

日本文化に関する知識・見識を諸外国・諸地域に向けて的確に発信できる語学力

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

5/8

現代社会において必要とされる情報コミュニケーションの技能

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

6/8

多様な文化と相互理解を図ることができる広い視野

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

7/8

国際社会で活躍できる教養と品格

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

<調査項目>

8/8

諸文化の価値を認め、適切な敬意を払う力

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

<改ページ>

あなたは以下の国際コミュニケーション学科で身につく力について、大学生活全体(大学時代のあらゆる活動)を通じて、どの程度身についたと思いますか。
それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。

1/8

国際社会の特質やその多様な文化に関する広範な知識とすぐれた見識

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

2/8

国家間、文化間のコミュニケーションに必要な学識を継承していく力

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

3/8

学術上、社会生活上の問題の発見・分析・解決に必要な思考力・判断力・表現力

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

4/8

国際社会において、また異文化との間で、的確かつ円滑にコミュニケーションすることができる語学力

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

<調査項目>

5/8

現代社会において必要とされる情報コミュニケーションの技能

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

6/8

多様な文化と相互理解を図ることができる広い視野

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

7/8

国際社会で活躍できる教養と品格

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

8/8

諸文化の価値を認め、適切な敬意を払う力

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

----- <改ページ> -----

あなたは以下の英語コミュニケーション学科で身につく力について、大学生活全体(大学時代のあらゆる活動)を通じて、どの程度身についたと思いますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。

1/8

国際文化交流の現場で必要とされる実践的で高度な英語力

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

<調査項目>

2/8

日本文化や異文化の特質に関する広範な知識とすぐれた見識

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

3/8

英語によるコミュニケーションに必要な学識を継承していく力

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

4/8

学術上、社会生活上の問題の発見・分析・解決に必要な思考力・判断力・表現力

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

5/8

現代社会において必要とされる情報コミュニケーションの技能

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

6/8

多様な文化と相互理解を図ることができる広い視野

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

7/8

国際社会で活躍できる教養と品格

- かなり身についた
- ある程度身についた
- あまり身につけていない
- まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

<調査項目>

8/8

諸文化の価値を認め、適切な敬意を払う力

かなり身についた
 ある程度身についた
 あまり身につけていない
 まったく身につけていない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

----- <改ページ> -----

あなたは以下の日本文化学科で身につく力が、社会でどの程度重要であると思いますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。

※ご自身の仕事や活動において重要かではなく、「広く社会で重要か」の観点でお考えください。

1/8

日本文化の伝統や特質に関する広範な知識とすぐれた見識

とても重要である
 まあ重要である
 あまり重要でない
 まったく重要でない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

2/8

現代にいたる日本の歴史、文化、言語に関する学識を継承していく力

とても重要である
 まあ重要である
 あまり重要でない
 まったく重要でない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

3/8

学術上、社会生活上の問題の発見・分析・解決に必要な思考力・判断力・表現力

とても重要である
 まあ重要である
 あまり重要でない
 まったく重要でない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

4/8

日本文化に関する知識・見識を諸外国・諸地域に向けて的確に発信できる語学力

とても重要である
 まあ重要である
 あまり重要でない
 まったく重要でない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

<調査項目>

5/8

現代社会において必要とされる情報コミュニケーションの技能

- とても重要である
- まあ重要である
- あまり重要でない
- まったく重要でない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

6/8

多様な文化と相互理解を図ることができる広い視野

- とても重要である
- まあ重要である
- あまり重要でない
- まったく重要でない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

7/8

国際社会で活躍できる教養と品格

- とても重要である
- まあ重要である
- あまり重要でない
- まったく重要でない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

8/8

諸文化の価値を認め、適切な敬意を払う力

- とても重要である
- まあ重要である
- あまり重要でない
- まったく重要でない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

----- <改ページ> -----

あなたは以下の国際コミュニケーション学科で身につく力が、社会でどの程度重要であると思いますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。

※ご自身の仕事や活動において重要かではなく、「広く社会で重要か」の観点でお考えください。

1/8

国際社会の特質やその多様な文化に関する広範な知識とすぐれた見識

- とても重要である
- まあ重要である
- あまり重要でない
- まったく重要でない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

<調査項目>

2/8

国家間、文化間のコミュニケーションに必要な学識を継承していく力

- とても重要である
- まあ重要である
- あまり重要でない
- まったく重要でない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

3/8

学術上、社会生活上の問題の発見・分析・解決に必要な思考力・判断力・表現力

- とても重要である
- まあ重要である
- あまり重要でない
- まったく重要でない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

4/8

国際社会において、また異文化との間で、的確かつ円滑にコミュニケーションすることができる語学力

- とても重要である
- まあ重要である
- あまり重要でない
- まったく重要でない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

5/8

現代社会において必要とされる情報コミュニケーションの技能

- とても重要である
- まあ重要である
- あまり重要でない
- まったく重要でない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

6/8

多様な文化と相互理解を図ることができる広い視野

- とても重要である
- まあ重要である
- あまり重要でない
- まったく重要でない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

7/8

国際社会で活躍できる教養と品格

- とても重要である
- まあ重要である
- あまり重要でない
- まったく重要でない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

<調査項目>

8/8

諸文化の価値を認め、適切な敬意を払う力

- とても重要である
- まあ重要である
- あまり重要でない
- まったく重要でない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

----- <改ページ> -----

あなたは以下の英語コミュニケーション学科で身につく力が、社会でどの程度重要であると思いますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。

※ご自身の仕事や活動において重要かではなく、「広く社会で重要か」の観点でお考えください。

1/8

国際文化交流の現場で必要とされる実践的で高度な英語力

- とても重要である
- まあ重要である
- あまり重要でない
- まったく重要でない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

2/8

日本文化や異文化の特質に関する広範な知識とすぐれた見識

- とても重要である
- まあ重要である
- あまり重要でない
- まったく重要でない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

3/8

英語によるコミュニケーションに必要な学識を継承していく力

- とても重要である
- まあ重要である
- あまり重要でない
- まったく重要でない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

4/8

学術上、社会生活上の問題の発見・分析・解決に必要な思考力・判断力・表現力

- とても重要である
- まあ重要である
- あまり重要でない
- まったく重要でない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

<調査項目>

5/8

現代社会において必要とされる情報コミュニケーションの技能

とても重要である
 まあ重要である
 あまり重要でない
 まったく重要でない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

6/8

多様な文化と相互理解を図ることができる広い視野

とても重要である
 まあ重要である
 あまり重要でない
 まったく重要でない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

7/8

国際社会で活躍できる教養と品格

とても重要である
 まあ重要である
 あまり重要でない
 まったく重要でない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

8/8

諸文化の価値を認め、適切な敬意を払う力

とても重要である
 まあ重要である
 あまり重要でない
 まったく重要でない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

----- <改ページ> -----

学習院女子大学について、現在のお気持ちや状況にあてはまるものを、それぞれひとつお選びください。

1/7

卒業生であることを誇らしく感じる

とてもあてはまる
 まああてはまる
 あまりあてはまらない
 まったくあてはまらない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

<調査項目>

2/7

大学に愛着を持っている

- とてもあてはまる
- まああてはまる
- あまりあてはまらない
- まったくあてはまらない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

3/7

一生の付き合いとなる友人関係を築くことができた

- とてもあてはまる
- まああてはまる
- あまりあてはまらない
- まったくあてはまらない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

4/7

学習院女子大学のある地域に愛着を感じる

- とてもあてはまる
- まああてはまる
- あまりあてはまらない
- まったくあてはまらない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

5/7

大学時代の経験は、現在の自分を形成する土台になっている

- とてもあてはまる
- まああてはまる
- あまりあてはまらない
- まったくあてはまらない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

6/7

大学で学んだことが今の人生に役立っていると感じる

- とてもあてはまる
- まああてはまる
- あまりあてはまらない
- まったくあてはまらない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

7/7

進学を考える人にすすめる価値がある

- とてもあてはまる
- まああてはまる
- あまりあてはまらない
- まったくあてはまらない

戻る

※直前の項目に戻る場合は、左上の「戻る」ボタンを押してください。

1. 調査概要

<調査項目>

大学時代全体を振り返り、成長実感についてあてはまるものをひとつお選びください。

- とても実感した
 まあ実感した
 あまり実感しなかった
 まったく実感しなかった

----- <改ページ> -----

大学時代全体を振り返り、学生生活に対する満足度についてあてはまるものをひとつお選びください。

- とても満足している
 まあ満足している
 あまり満足していない
 まったく満足していない

----- <改ページ> -----

大学生のうち身につけておいて良かった、または身につけておくべきであったと考える知識やスキル、資格などがあればお選びください(いくつでも)。

※大学の資格課程等ではなく、授業以外の自主的な勉強を通じて身につけておくべきであったものをお答えください。

- 英語運用能力、英語資格試験
 (英語以外の) 外国語運用能力、同資格試験
 データサイエンス関係資格(統計検定、データサイエンティスト検定等)
 IT関連の知識、PCスキル、MOS(Microsoft Office Specialist)等
 ビジネスマナー、秘書検定
 簿記
 ファイナンシャルプランナー
 公認会計士
 社会調査士
 その他

 特になし

----- <改ページ> -----

学習院女子大学のリベラルアーツ教育は、卒業後にどのように活かされていますか。その内容を具体的にご記入ください。
(例:教養を身につけたことにより、ビジネスの会話で活かされている。)

----- <改ページ> -----

共学ではなく女子大学で学んで良かったと感じる点について、具体的にご記入ください。

(例:女性のキャリアについて考えるのに役立つ内容の授業を受講できた。)

(例:部活やゼミで性別にとらわれずやりたいことに挑戦できた経験が、卒業後に生かされています。)

----- <改ページ> -----

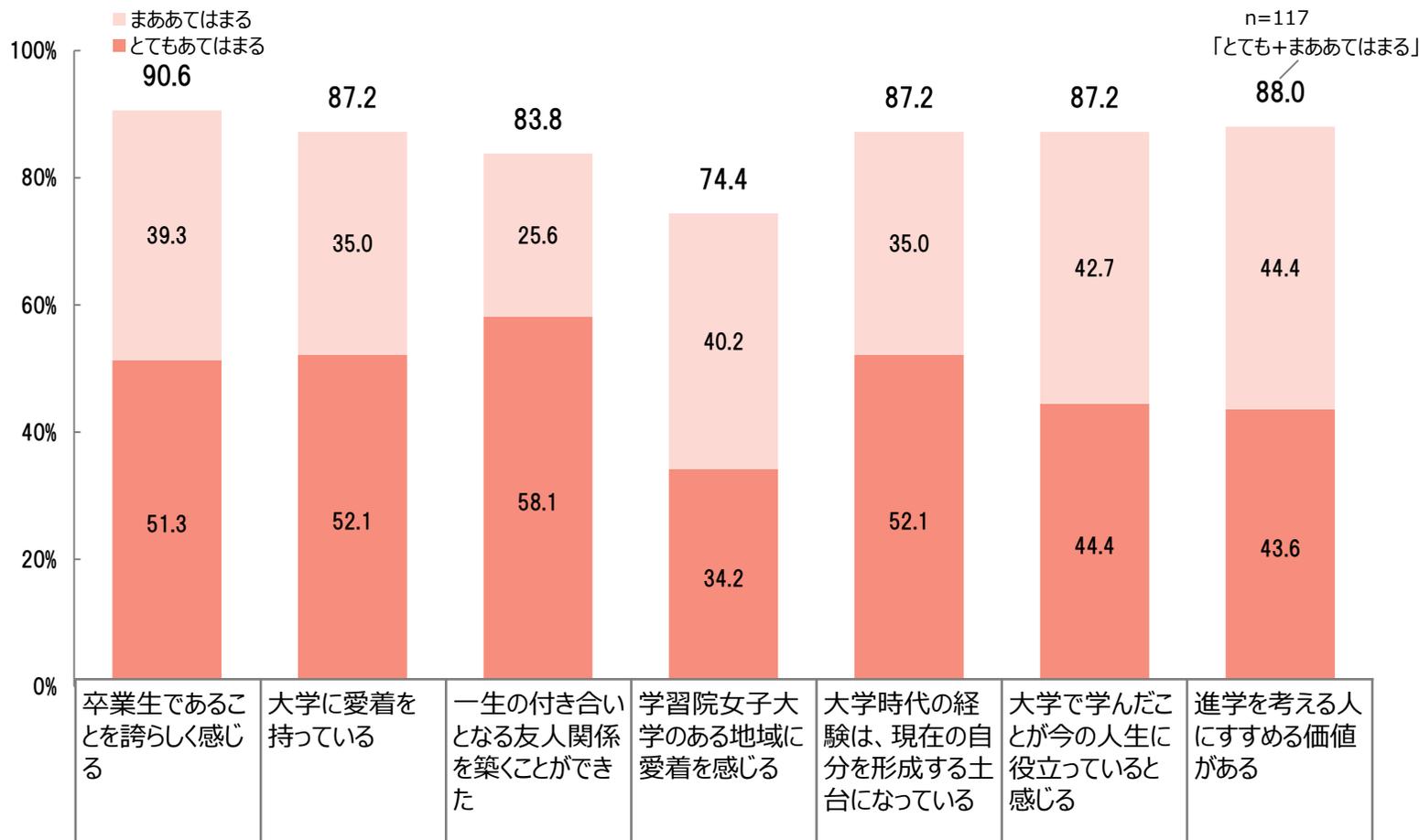
2. 大学に対する満足度・帰属意識



2. 大学に対する満足度・帰属意識（現在感じている学習院女子大学に対する思い）

・現在感じている学習院女子大学に対する思い（とても+まああてはまる）をみると、「卒業生であることを誇らしく感じる」「大学に愛着を持っている」が8割を超え、本学に対する帰属意識が高い。また、「大学時代の経験は、現在の自分を形成する土台になっている」「大学で学んだことが今の人生に役立っていると感じる」も8割を超え、本学での経験や学びの有用性を高く感じている。また、「進学を考える人にすすめる価値がある」も8割を超え、推奨度が高い。

Q10. 学習院女子大学について、現在のお気持ちや状況にあてはまるものを、それぞれひとつお選びください。

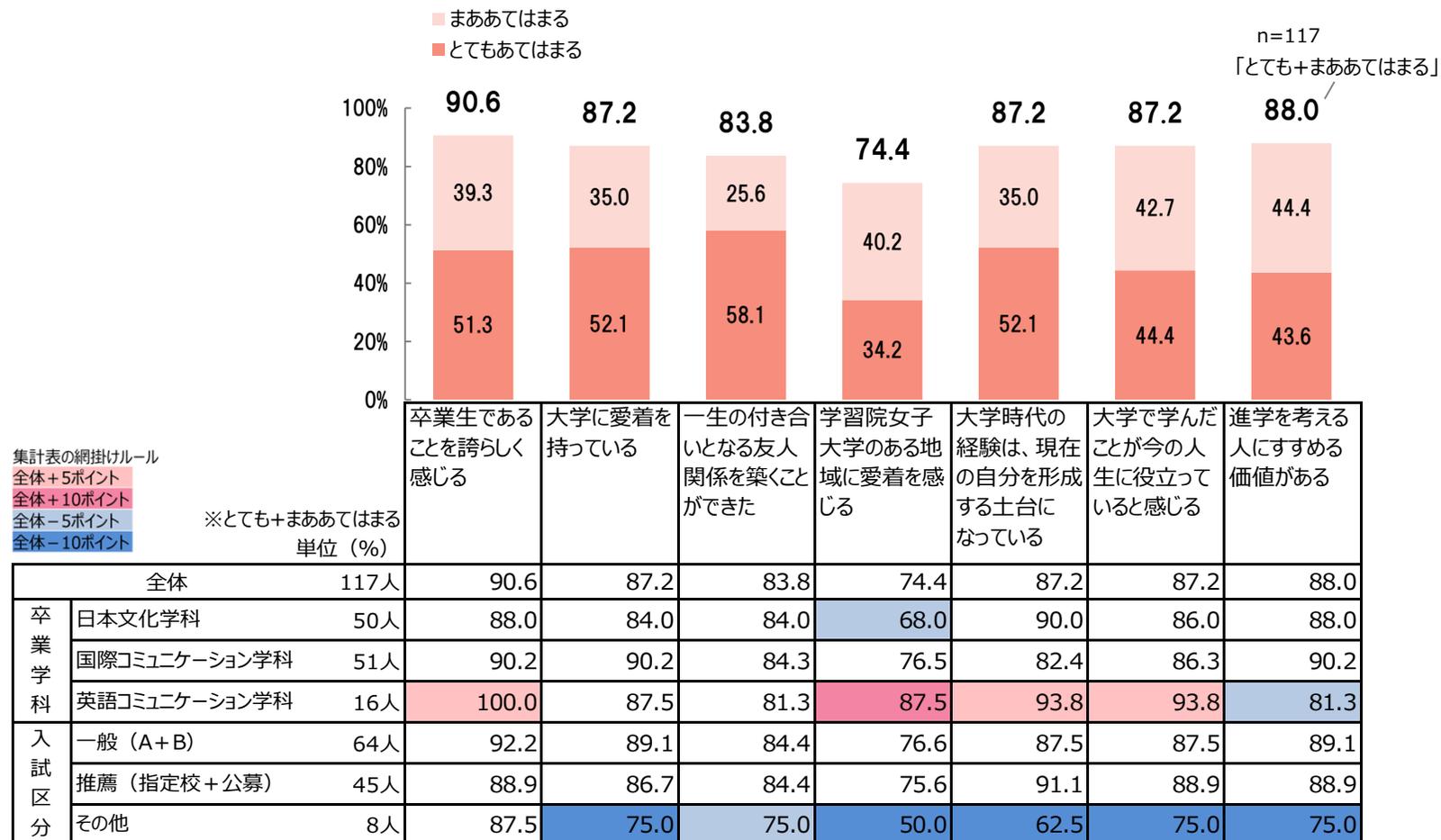


単位 (%)

2. 大学に対する満足度・帰属意識（現在感じている学習院女子大学に対する思い）【学科別・入試区分別】

- ・卒業学科別に「とても+まああてはまる」をみると、『英語コミュニケーション学科』では回答者全員が「卒業生であることを誇らしく感じる」と回答。複数の項目が大学全体と比べて5ポイント以上高い。
- ・入試区分別にみると、『一般（A+B）』と『推薦（指定校+公募）』に大きな違いはない。

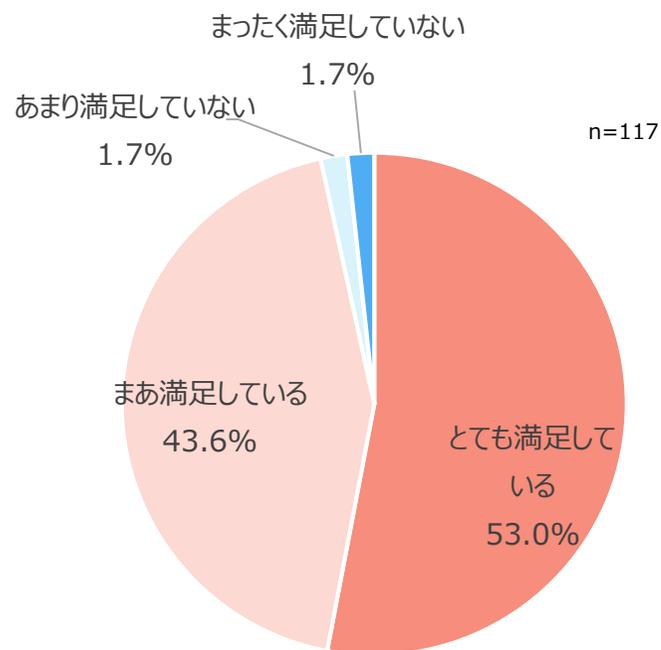
Q10. 学習院女子大学について、現在のお気持ちや状況にあてはまるものを、それぞれひとつお選びください。



2.大学に対する満足度・帰属意識（大学満足度）【学科別・入試区分別】

- ・大学満足度（とても+まあ満足している）は9割を超え高い。「とても満足している」は5割。
- ・卒業学科別にみると、『日本文化学科』では「とても満足している」が大学全体より5ポイント以上高い。
- ・入試区分別にみると、『一般（A+B）』と『推薦（指定校+公募）』に大きな違いはない。

Q12.大学時代全体を振り返り、学生生活に対する満足度についてあてはまるものをひとつお選びください。



集計表の網掛けルール

全体+5ポイント
 全体+10ポイント
 全体-5ポイント
 全体-10ポイント

		単位 (%)	とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	とても+まあ満足している
全体		117人	53.0	43.6	1.7	1.7	96.6
卒業学科	日本文化学科	50人	60.0	38.0	0.0	2.0	98.0
	国際コミュニケーション学科	51人	47.1	49.0	2.0	2.0	96.1
	英語コミュニケーション学科	16人	50.0	43.8	6.3	0.0	93.8
入試区分	一般（A+B）	64人	53.1	43.8	1.6	1.6	96.9
	推薦（指定校+公募）	45人	55.6	40.0	2.2	2.2	95.6
	その他	8人	37.5	62.5	0.0	0.0	100.0

3.大学での学修成果

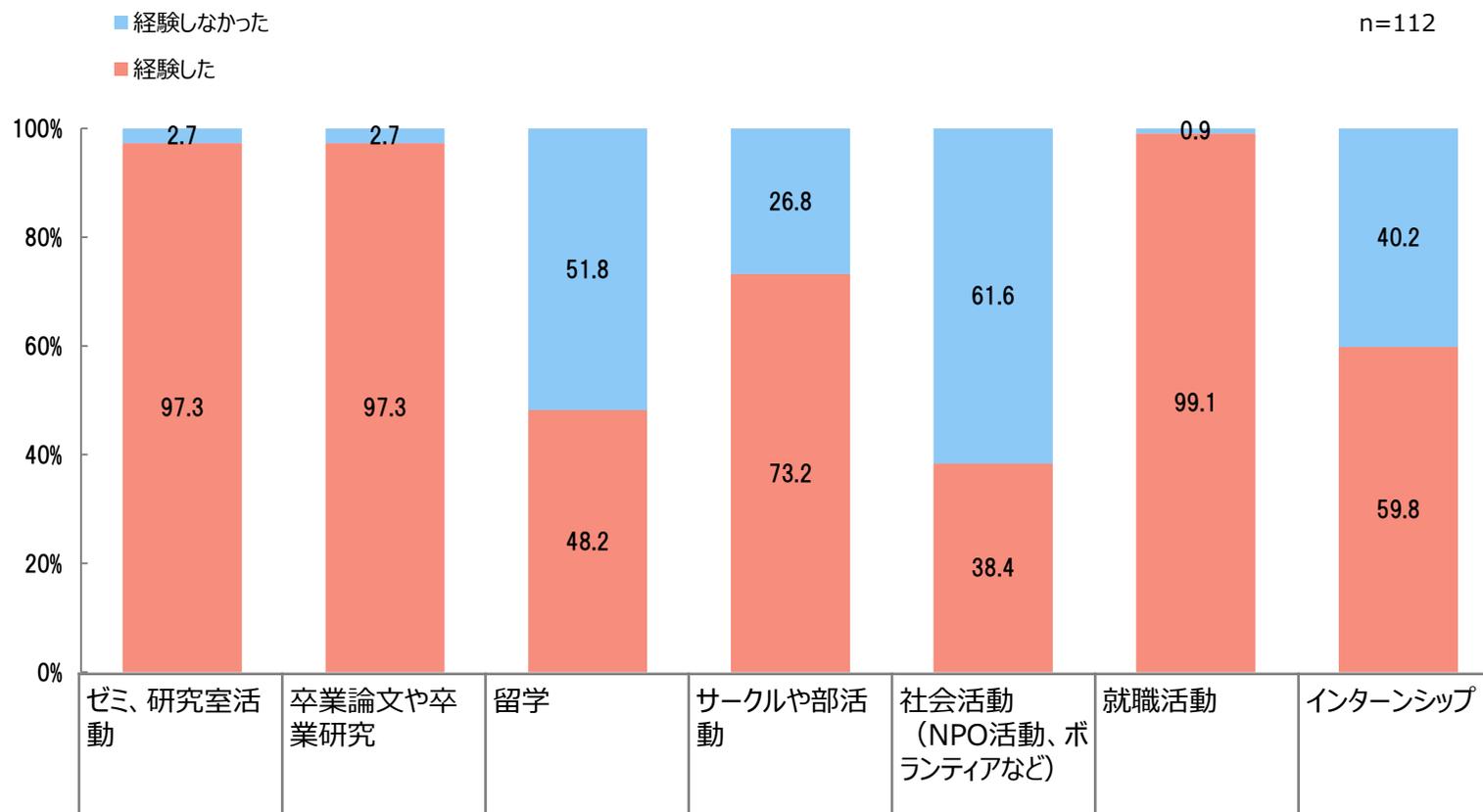


3.大学での学修成果（大学時代の経験）

- ・学び関連の項目をみると、回答者のほとんどが「ゼミ、研究室活動」「卒業論文や卒業研究」を経験している。また、「留学」は半数近く経験している。
- ・正課外活動関連の項目をみると、「サークルや部活動」は7割が経験している。「社会活動（NPO活動、ボランティアなど）」は4割近くが経験している。
- ・就職関連の項目を見ると、回答者のほとんどが「就職活動」を経験しており、「インターンシップ」も6割近くが経験している。

Q4.大学時代の次のような活動は、現在のお仕事にどの程度役に立っていますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。

※「大いに役に立っている+ある程度役に立っている+あまり役に立っていない+まったく役に立っていない」を「経験した」として集計



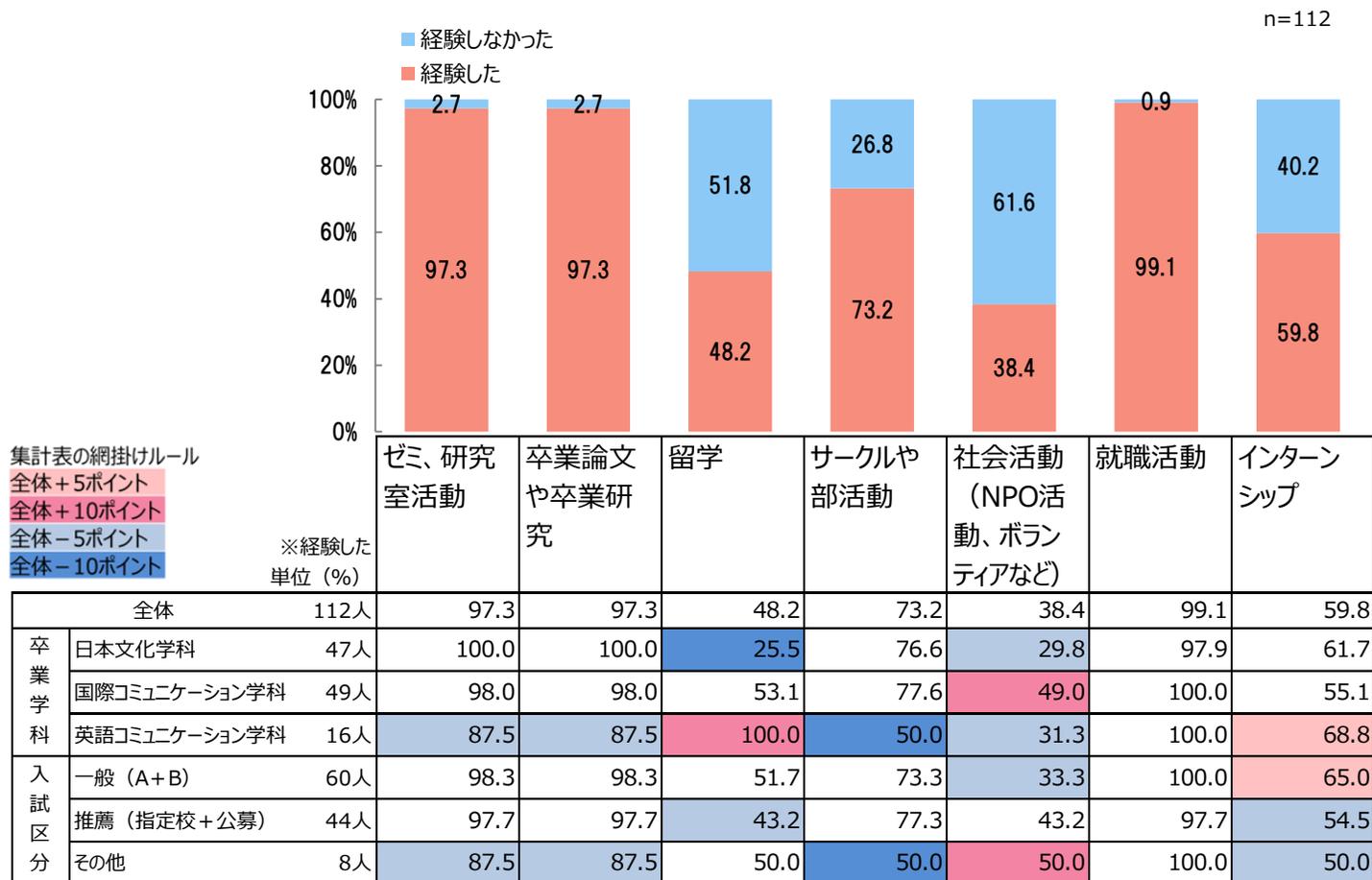
単位 (%)

3.大学での学修成果（大学時代の経験）【学科別・入試区分別】

・卒業学科別に「経験した」をみると、『英語コミュニケーション学科』では回答者の全員が「留学」を経験している。また、『国際コミュニケーション学科』では回答者の半数近くが「社会活動（NPO活動、ボランティアなど）」を経験している。

Q4.大学時代の次のような活動は、現在のお仕事にどの程度役に立っていますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。

※「大いに役に立っている+ある程度役に立っている+あまり役に立っていない+まったく役に立っていない」を「経験した」として集計

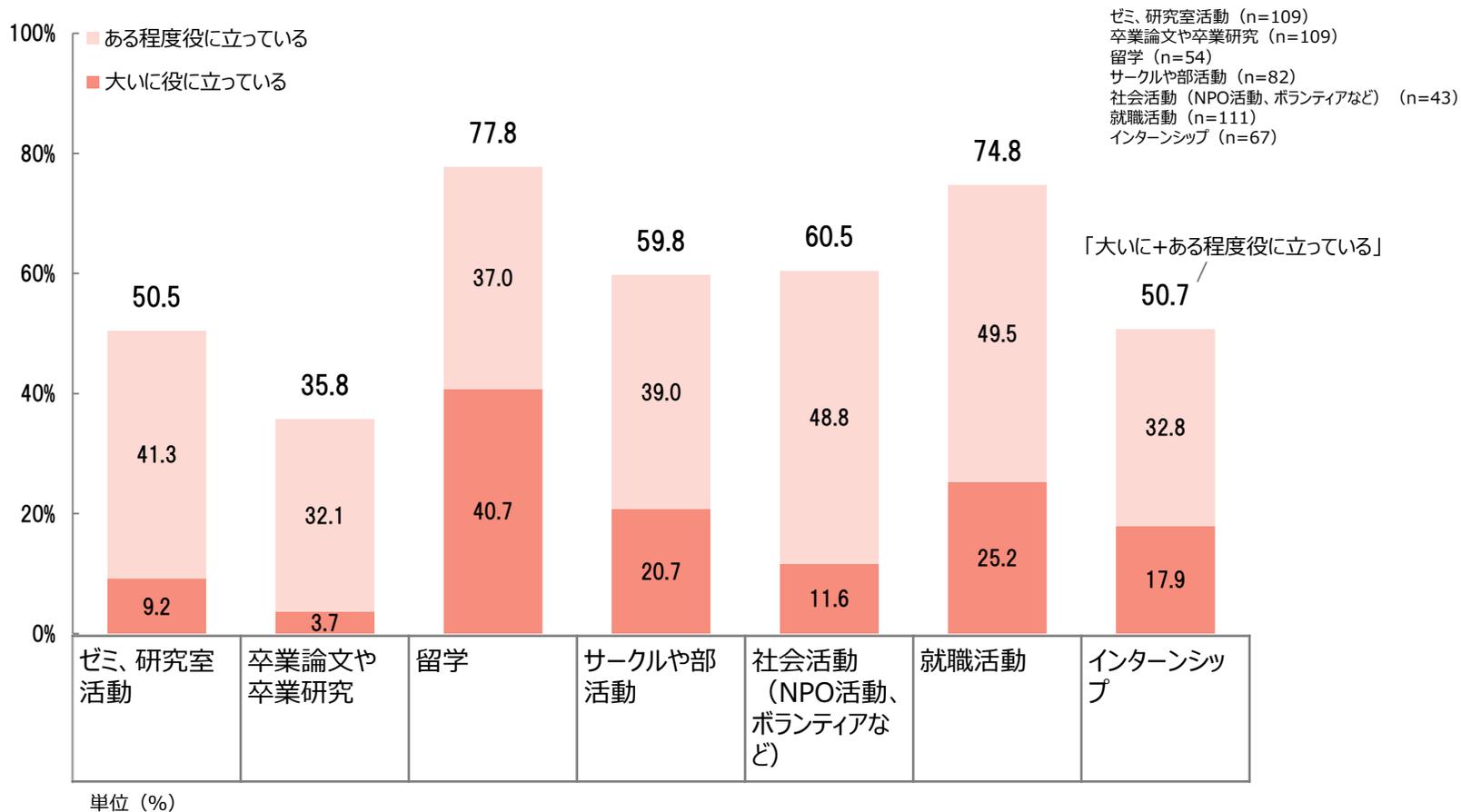


3.大学での学修成果（現在の仕事への役立ち実感）

・現在の仕事への役立ち実感（大いに+ある程度役に立っている）について、学び関連の項目をみると、「留学」が8割近くと高い。「大いに役立っている」みても4割を超える。

一方、「ゼミ、研究室活動」は5割、「卒業論文や卒業研究」は3割半ばに留まる。

Q4.大学時代の次のような活動は、現在のお仕事にどの程度役に立っていますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。

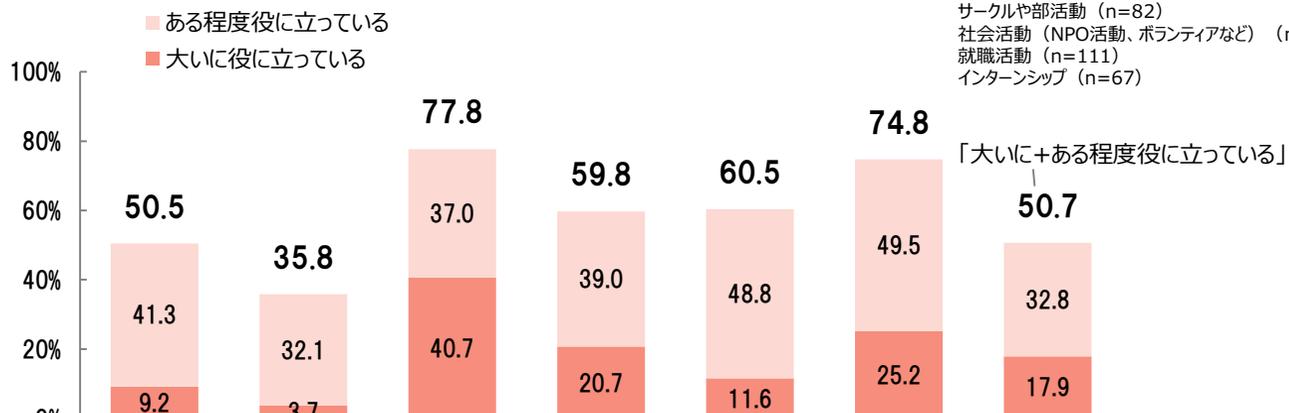


3.大学での学修成果（現在の仕事への役立ち実感）【学科別・入試区分別】

- ・卒業学科別に「大いに+ある程度役に立っている」をみると、『日本文化学科』では大学全体よりも低い項目が多い。一方、『英語コミュニケーション学科』では大学全体よりも高い項目が多い。
- ・入試区分別に「大いに+ある程度役に立っている」をみると、『推薦（指定校+公募）』では大学全体と比べて低い項目が多い。

Q4.大学時代の次のような活動は、現在のお仕事にどの程度役に立っていますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。

ゼミ、研究室活動 (n=109)
 卒業論文や卒業研究 (n=109)
 留学 (n=54)
 サークルや部活動 (n=82)
 社会活動 (NPO活動、ボランティアなど) (n=43)
 就職活動 (n=111)
 インターンシップ (n=67)



集計表の網掛けルール

- 全体+5ポイント
- 全体+10ポイント
- 全体-5ポイント
- 全体-10ポイント

※大いに+ある程度役に立っている
 単位 (%)

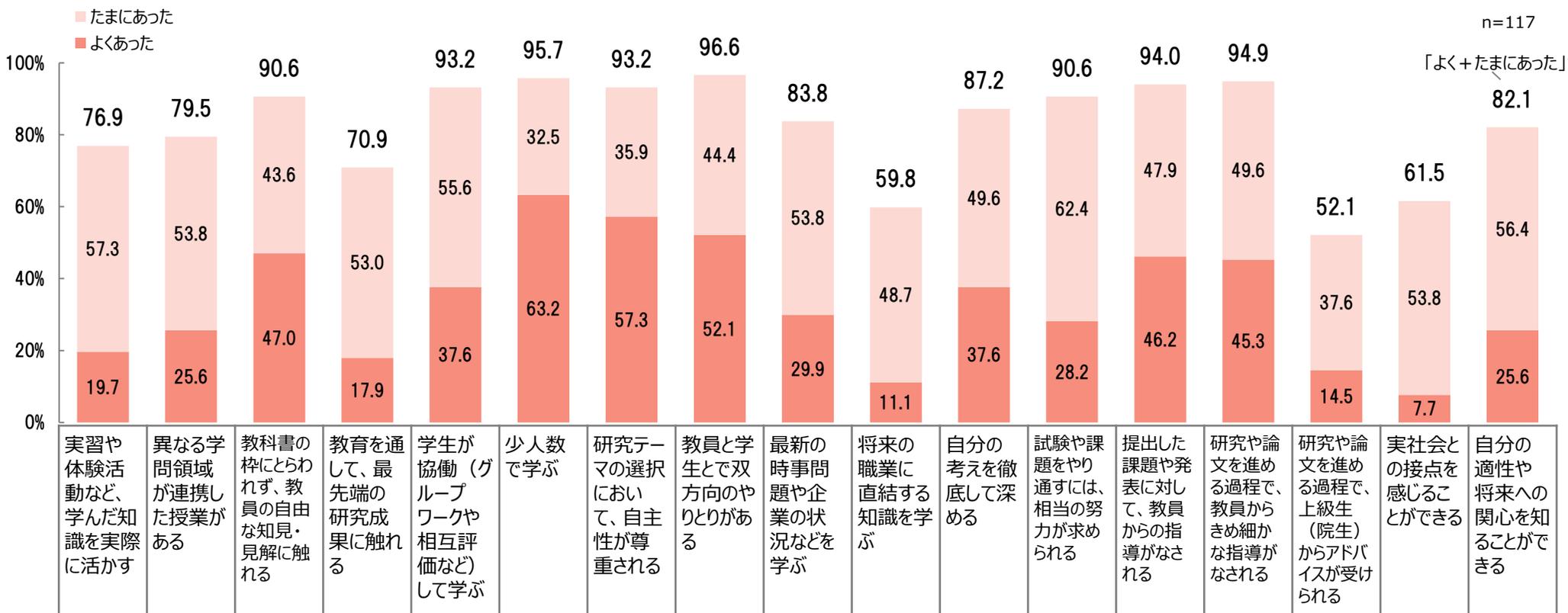
全体		50.5	35.8	77.8	59.8	60.5	74.8	50.7
卒業学科	日本文化学科	38.3	23.4	66.7	63.9	57.1	73.9	48.3
	国際コミュニケーション学科	56.3	39.6	73.1	57.9	58.3	75.5	59.3
	英語コミュニケーション学科	71.4	64.3	93.8	50.0	80.0	75.0	36.4
入試区分	一般 (A+B)	54.2	39.0	80.6	63.6	55.0	78.3	46.2
	推薦 (指定校+公募)	41.9	30.2	68.4	55.9	68.4	69.8	62.5
	その他	71.4	42.9	100.0	50.0	50.0	75.0	25.0

3.大学での学修成果（大学教育を通した学びの機会）

・大学教育を通した学びの機会（よく+たまにあった）をみると、17項目中11項目が8割を超え高い。特に「教科書の枠にとらわれず、教員の自由な知見・見解に触れる」「学生が協働（グループワークや相互評価など）して学ぶ」「少人数で学ぶ」「研究テーマの選択において、自主性が尊重される」「教員と学生とで双方向のやりとりがある」「試験や課題をやり通すには、相当の努力が求められる」「提出した課題や発表に対して、教員からの指導がなされる」「研究や論文を進める過程で、教員からきめ細かな指導がなされる」は9割を超える。

一方、「将来の職業に直結する知識を学ぶ」「研究や論文を進める過程で、上級生（院生）からアドバイスが受けられる」「実社会との接点を感じることができる」は5～6割と低い。

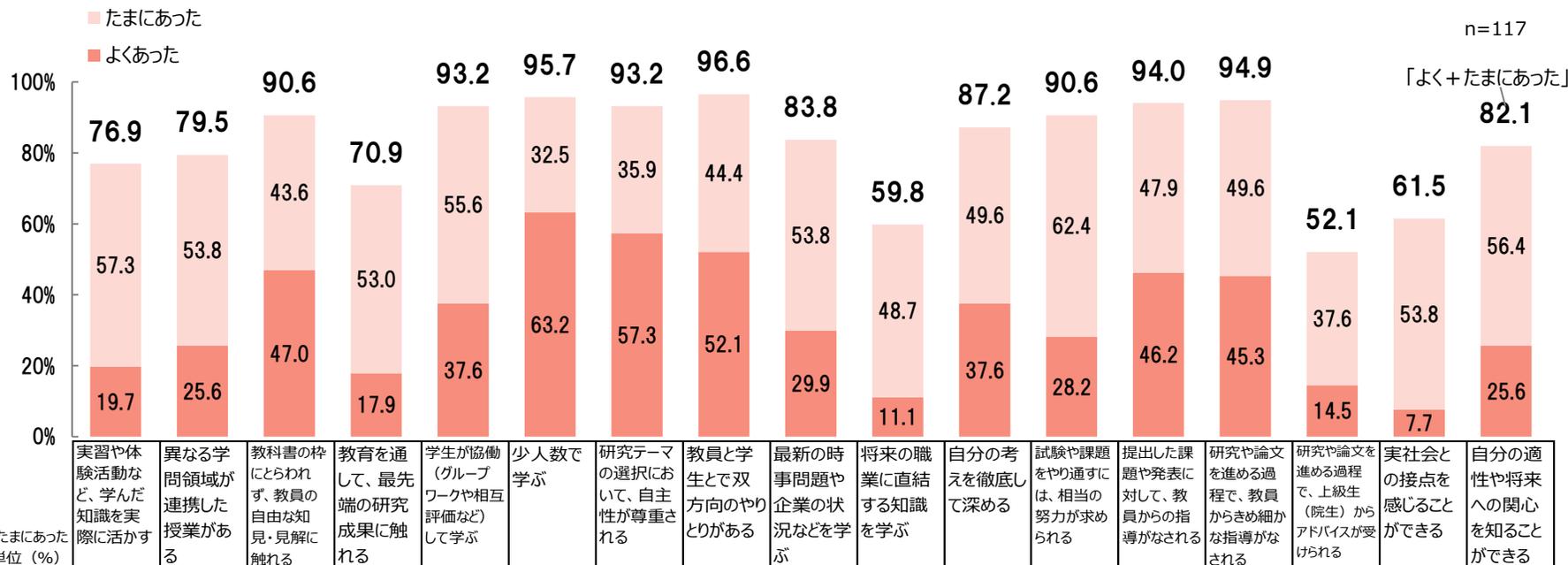
Q5.大学教育（授業、ゼミ、研究室、先生からの指導など）を通して、次のような機会はどれくらいありましたか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。



3.大学での学修成果（大学教育を通じた学びの機会）【学科別・入試区分別】

・卒業学科別に「よく+たまにあった」をみると、『英語コミュニケーション学科』では大学全体と比べて低い項目が多い。

Q5. 大学教育（授業、ゼミ、研究室、先生からの指導など）を通して、次のような機会はどれくらいありましたか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。



集計表の網掛けルール
 全体+5ポイント
 全体+10ポイント
 全体-5ポイント
 全体-10ポイント

※よく+たまにあった単位 (%)

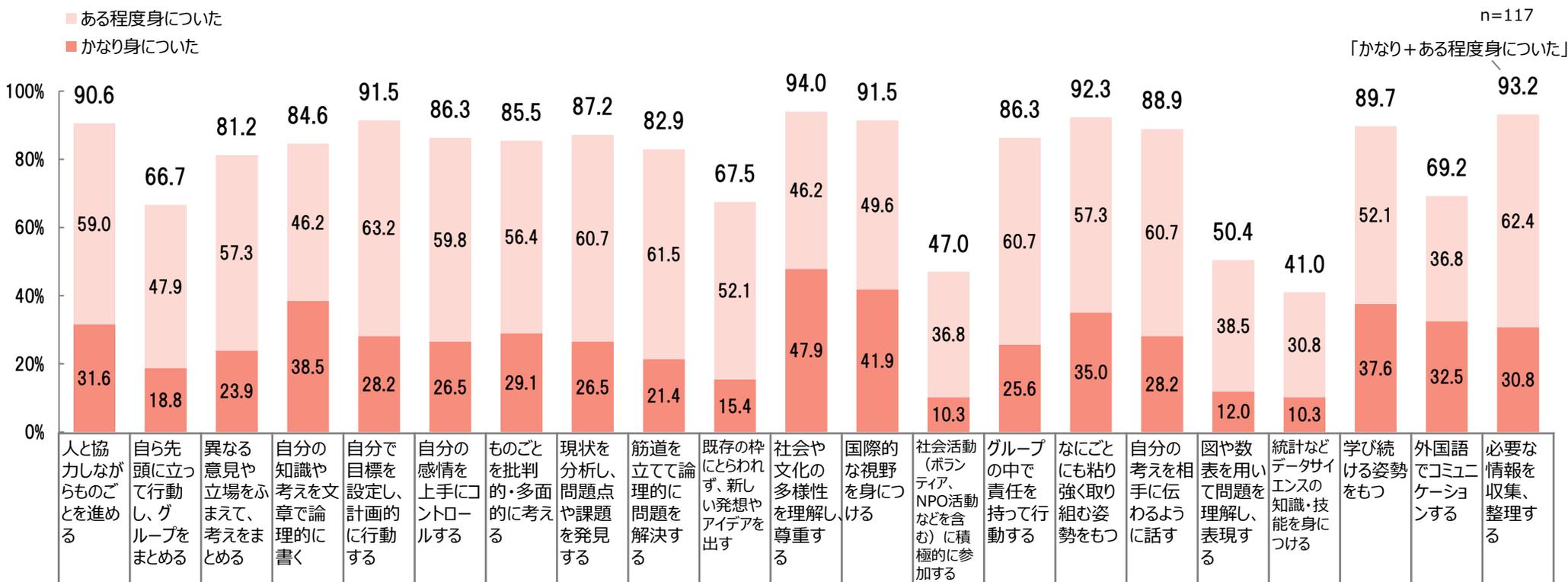
		全体	117人	76.9	79.5	90.6	70.9	93.2	95.7	93.2	96.6	83.8	59.8	87.2	90.6	94.0	94.9	52.1	61.5	82.1
卒業学科	日本文化学科	50人	82.0	78.0	86.0	68.0	94.0	92.0	96.0	96.0	80.0	52.0	88.0	88.0	92.0	96.0	54.0	56.0	80.0	
	国際コミュニケーション学科	51人	74.5	84.3	96.1	72.5	92.2	98.0	92.2	98.0	88.2	62.7	86.3	94.1	98.0	96.1	56.9	68.6	86.3	
	英語コミュニケーション学科	16人	68.8	68.8	87.5	75.0	93.8	100.0	87.5	93.8	81.3	75.0	87.5	87.5	87.5	87.5	31.3	56.3	75.0	
入試区分	一般 (A+B)	64人	78.1	81.3	89.1	76.6	90.6	95.3	96.9	96.9	82.8	53.1	85.9	92.2	92.2	95.3	48.4	65.6	81.3	
	推薦 (指定校+公募)	45人	71.1	77.8	93.3	64.4	95.6	97.8	88.9	95.6	82.2	66.7	86.7	88.9	97.8	95.6	55.6	55.6	84.4	
	その他	8人	100.0	75.0	87.5	62.5	100.0	87.5	87.5	100.0	100.0	75.0	100.0	87.5	87.5	87.5	62.5	62.5	75.0	

3. 大学での学修成果（大学で身についた力）

・大学で身についた力（かなり+ある程度身についた）をみると、21項目中15項目が8割を超え高い。特に「人と協力しながらものごとを進める」「自分で目標を設定し、計画的に行動する」「社会や文化の多様性を理解し、尊重する」「国際的な視野を身につける」「なにごとにも粘り強く取り組む姿勢をもつ」「必要な情報を収集、整理する」は9割を超え高い。

一方、「自ら先頭に立って行動し、グループをまとめる」「既存の枠にとらわれず、新しい発想やアイデアを出す」「社会活動（ボランティア、NPO活動などを含む）に積極的に参加する」「図や数表を用いて問題を理解し、表現する」「統計などデータサイエンスの知識・技能を身につける」「外国語でコミュニケーションする」は7割を下回り低い。

Q6. 大学生活全体（大学に通っていた時代のあらゆる活動）を通じて、次のようなことはどの程度身についたと思いますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。



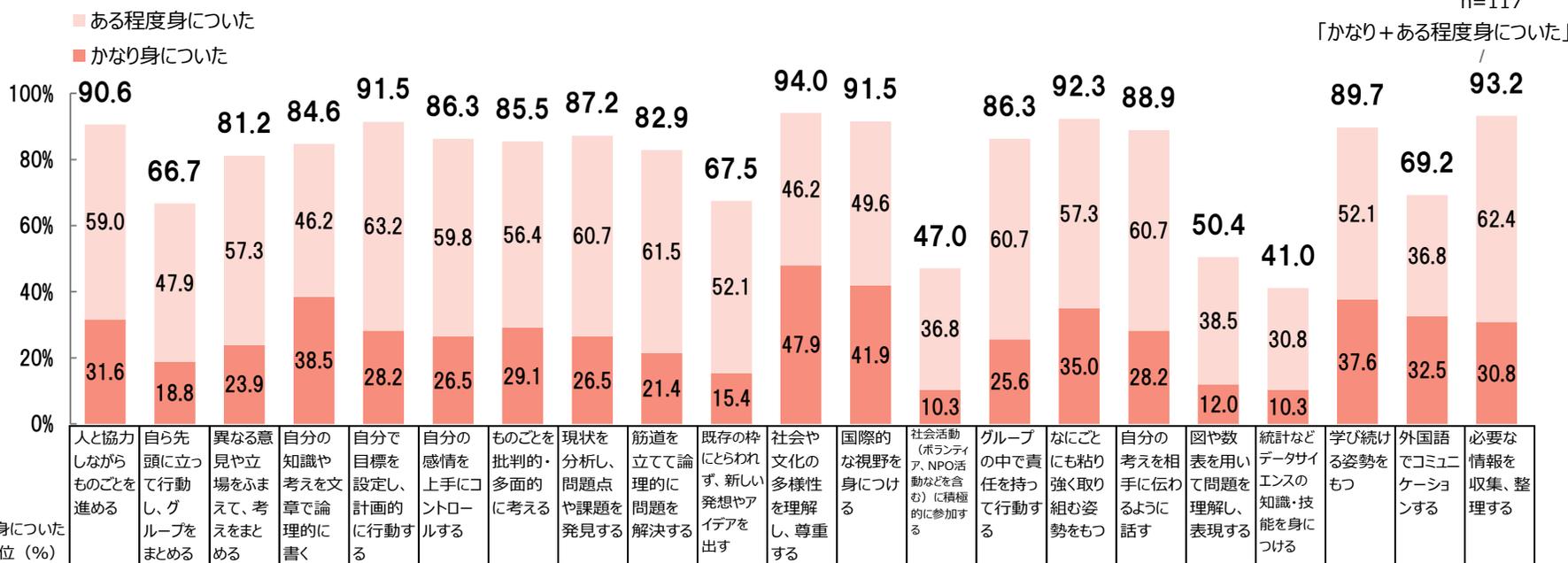
単位 (%)

3.大学での学修成果（大学で身についた力）【学科別・入試区分別】

- ・卒業学科別に「かなり+ある程度身についた」をみると、『日本文化学科』では大学全体と比べて低い項目が多い。一方、『国際コミュニケーション学科』『英語コミュニケーション学科』では、「外国語でコミュニケーションする」が大学全体と比べて10ポイント以上高い。
- ・入試区分別にみると、『推薦（指定校+公募）』では大学全体と比べて低い項目が多い。

Q6.大学生活全体（大学に通っていた時代のあらゆる活動）を通じて、次のようなことはどの程度身についたと思いますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。

n=117



集計表の網掛けルール
 全体+5ポイント
 全体+10ポイント
 全体-5ポイント
 全体-10ポイント

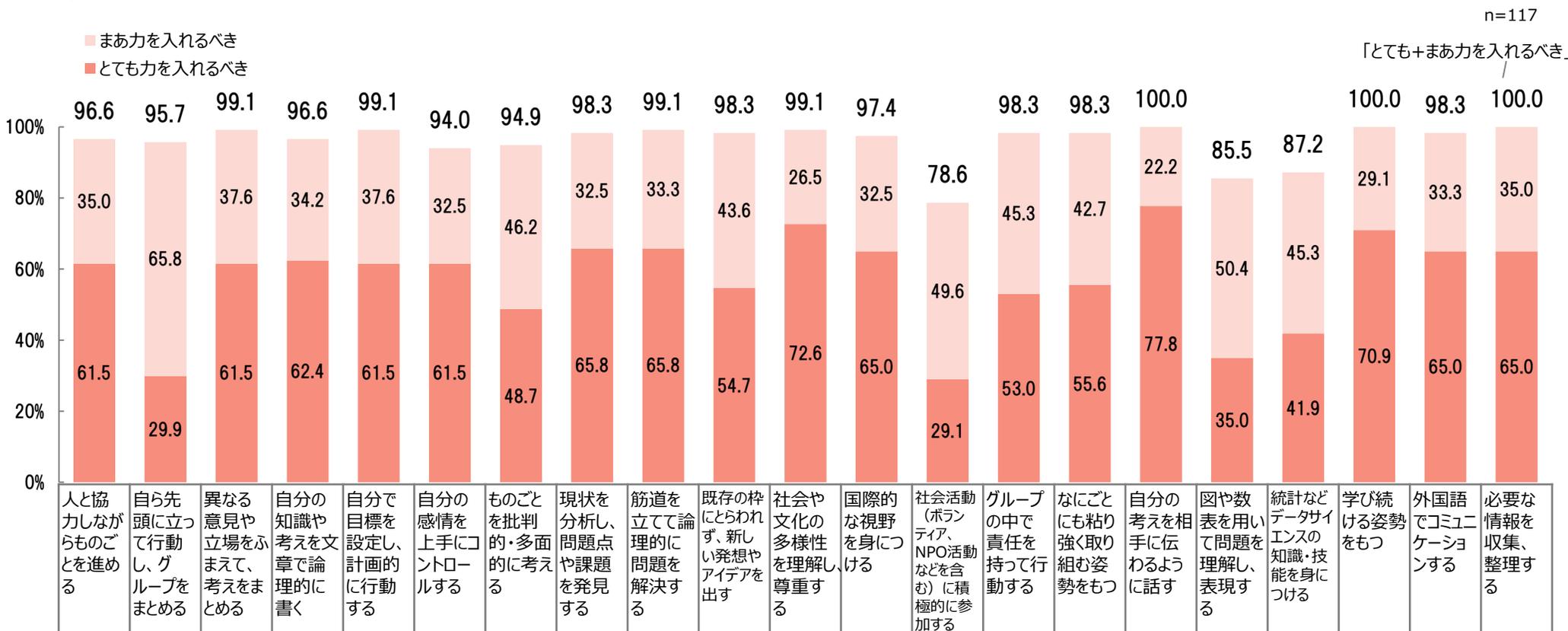
		全体	117人	90.6	66.7	81.2	84.6	91.5	86.3	85.5	87.2	82.9	67.5	94.0	91.5	47.0	86.3	92.3	88.9	50.4	41.0	89.7	69.2	93.2
卒業学科	日本文化学科	50人	88.0	64.0	76.0	84.0	94.0	84.0	80.0	88.0	84.0	70.0	96.0	86.0	36.0	88.0	92.0	82.0	52.0	32.0	92.0	48.0	88.0	
	国際コミュニケーション学科	51人	92.2	70.6	88.2	82.4	88.2	86.3	88.2	86.3	82.4	68.6	92.2	94.1	62.7	88.2	90.2	94.1	52.9	49.0	86.3	82.4	96.1	
	英語コミュニケーション学科	16人	93.8	62.5	75.0	93.8	93.8	93.8	93.8	93.8	87.5	81.3	56.3	93.8	100.0	31.3	75.0	100.0	93.8	37.5	43.8	93.8	93.8	100.0
入試区分	一般 (A+B)	64人	93.8	70.3	89.1	85.9	93.8	89.1	92.2	90.6	85.9	73.4	96.9	93.8	48.4	90.6	92.2	93.8	51.6	43.8	89.1	73.4	96.9	
	推薦 (指定校+公募)	45人	86.7	64.4	73.3	80.0	86.7	84.4	73.3	80.0	75.6	64.4	91.1	88.9	48.9	84.4	93.3	84.4	46.7	35.6	88.9	57.8	86.7	
	その他	8人	87.5	50.0	62.5	100.0	100.0	75.0	100.0	100.0	100.0	37.5	87.5	87.5	25.0	62.5	87.5	75.0	62.5	50.0	100.0	100.0	100.0	

※かなり+ある程度身についた
 単位 (%)

3.大学での学修成果（大学生のうちに習得すべき力）

- ・大学生のうちに習得すべき力（とて+まあ力を入れるべき）をみると、ほとんどの項目が9割を超える。
- ・「とて+まあ力を入れるべき」でみると、「社会や文化の多様性を理解し、尊重する」「自分の考えを相手に伝わるように話す」「学び続ける姿勢をもつ」は7割を超え特に高い。

Q7.大学生のうちに、次のようなことの習得にどの程度力を入れておくべきだと思いますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。



単位 (%)

n=117

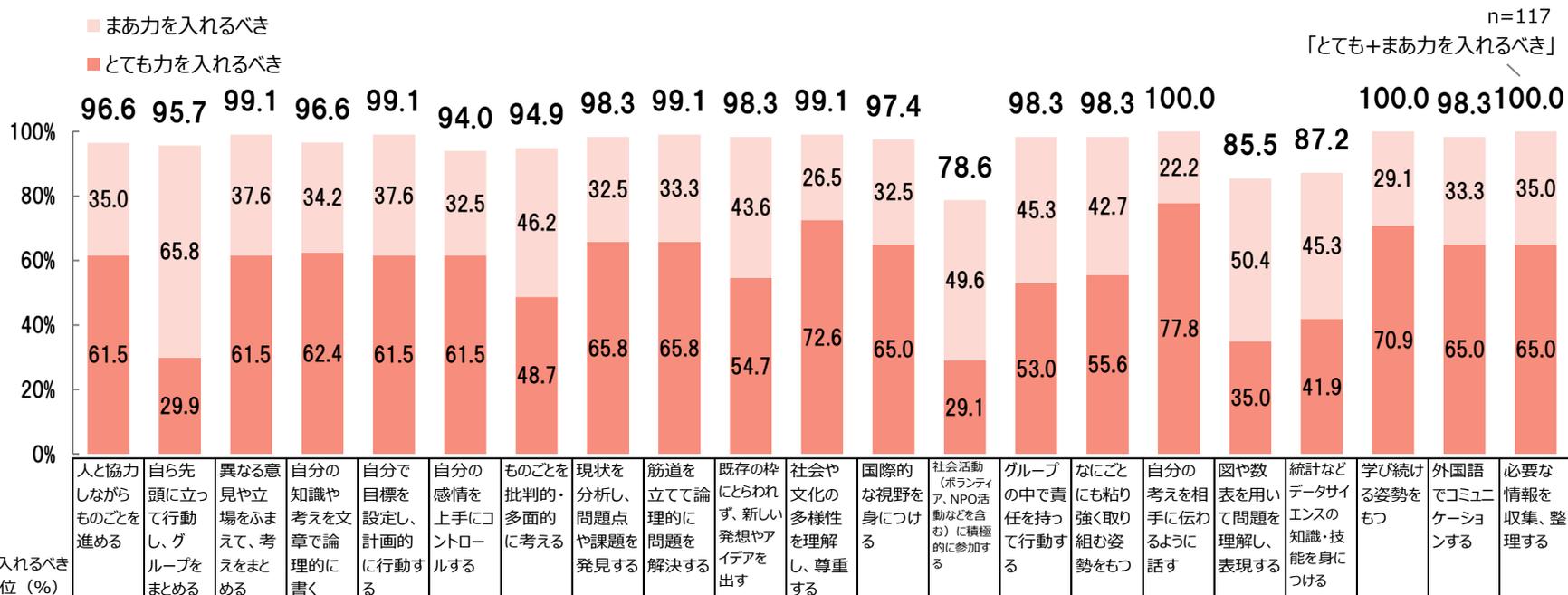
「とて+まあ力を入れるべき」

3.大学での学修成果（大学生のうちに習得すべき力）【学科別・入試区分別】

・卒業学科別に「とても力を入れるべき」をみると、『日本文化学科』では大学全体と比べて低い項目が多い。一方、『国際コミュニケーション学科』『英語コミュニケーション学科』では大学全体と比べて高い項目が多い。

・入試区分別にみると、『一般（A+B）』では大学全体と比べて高い項目が多い。一方、『推薦（指定校+公募）』では大学全体と比べて低い項目が多い。

Q7.大学生のうちに、次のようなことの習得にどの程度力を入れておくべきだと思いますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。



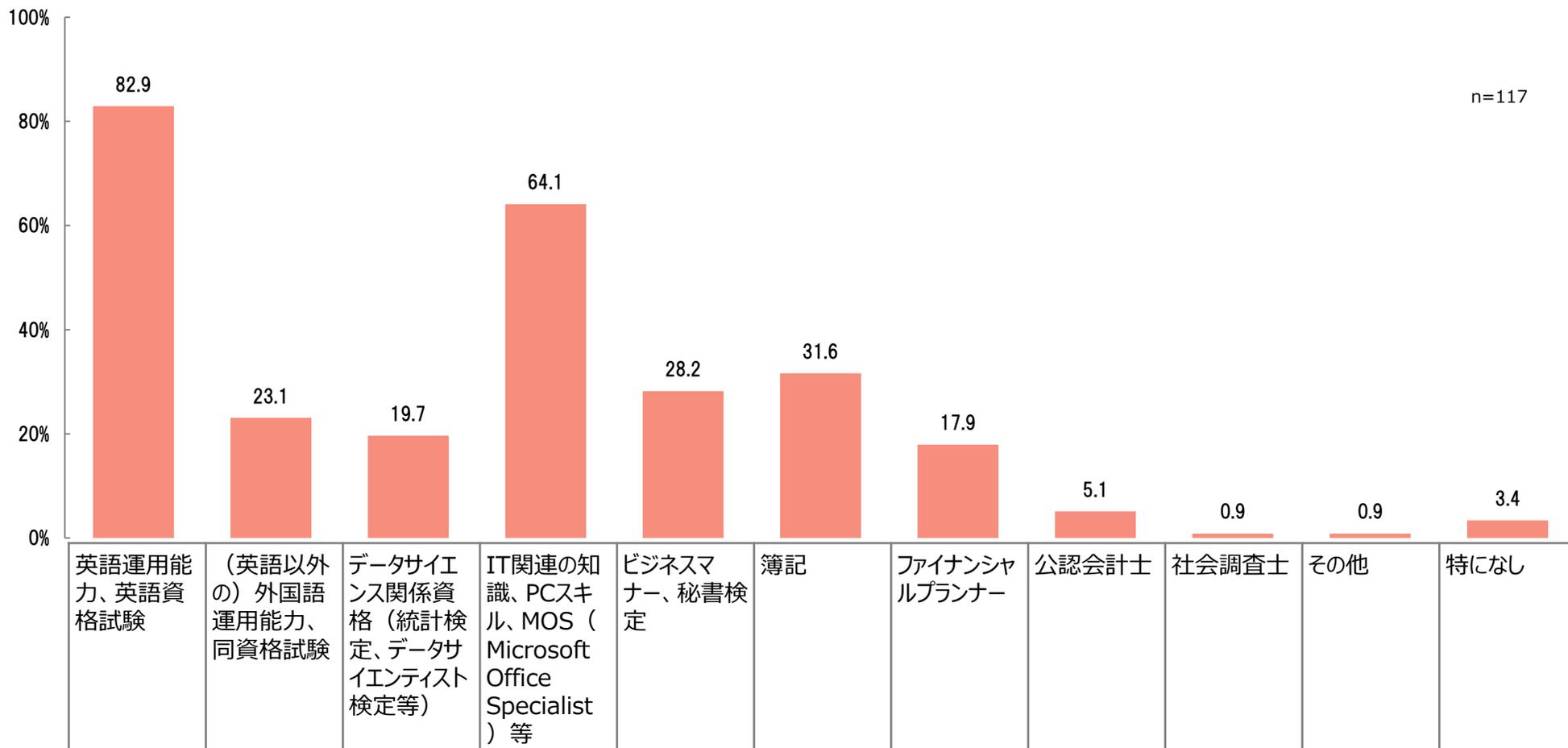
集計表の網掛けルール
 全体+5ポイント
 全体+10ポイント
 全体-5ポイント
 全体-10ポイント

		全体	117人	61.5	29.9	61.5	62.4	61.5	61.5	48.7	65.8	65.8	54.7	72.6	65.0	29.1	53.0	55.6	77.8	35.0	41.9	70.9	65.0	65.0
卒業学科	日本文化学科	50人	52.0	28.0	62.0	62.0	58.0	58.0	44.0	64.0	62.0	42.0	62.0	54.0	22.0	56.0	52.0	74.0	30.0	40.0	60.0	54.0	62.0	
	国際コミュニケーション学科	51人	62.7	31.4	60.8	56.9	60.8	62.7	54.9	66.7	68.6	66.7	78.4	70.6	35.3	54.9	58.8	80.4	41.2	45.1	80.4	68.6	62.7	
	英語コミュニケーション学科	16人	87.5	31.3	62.5	81.3	75.0	68.8	43.8	68.8	68.8	56.3	87.5	81.3	31.3	37.5	56.3	81.3	31.3	37.5	75.0	87.5	81.3	
入試区分	一般（A+B）	64人	64.1	35.9	67.2	65.6	64.1	57.8	50.0	68.8	67.2	60.9	71.9	68.8	35.9	56.3	54.7	81.3	39.1	45.3	67.2	75.0	60.9	
	推薦（指定校+公募）	45人	55.6	24.4	55.6	57.8	55.6	62.2	46.7	60.0	64.4	46.7	71.1	57.8	24.4	55.6	53.3	73.3	31.1	40.0	73.3	51.1	68.9	
	その他	8人	75.0	12.5	50.0	62.5	75.0	87.5	50.0	75.0	62.5	50.0	87.5	75.0	0.0	12.5	75.0	75.0	25.0	25.0	87.5	62.5	75.0	

3.大学での学修成果（大学生のうちに身につけておくべき知識やスキル）

・大学生のうちに身につけておくべき知識やスキルをみると、「英語運用能力、英語資格試験」が8割を超え最も高い。次いで、「IT関連の知識、PCスキル、MOS（Microsoft Office Specialist）等」が6割と続く。

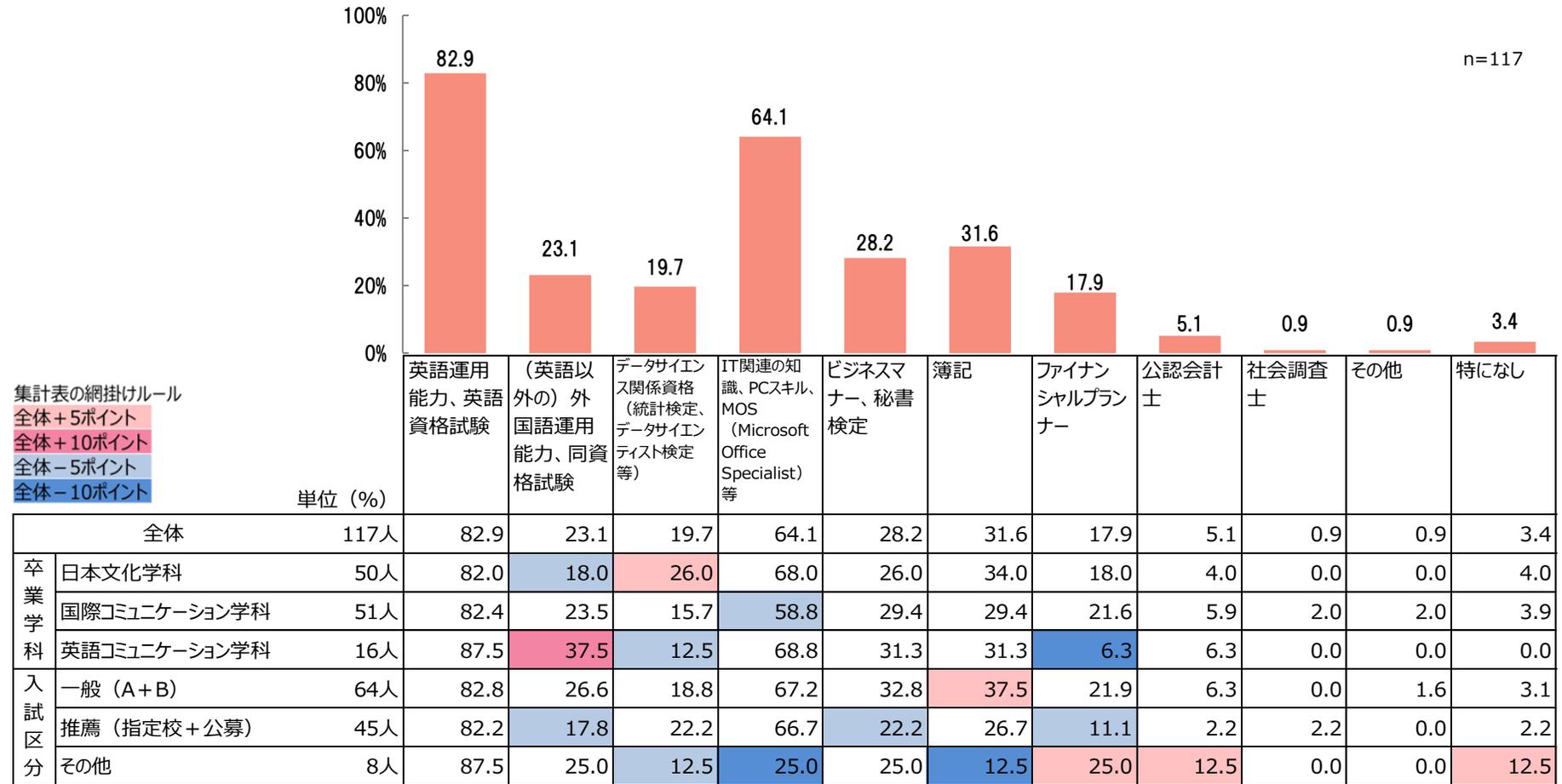
Q13.大学生のうちに身につけておいて良かった、または身につけておくべきであったと考える知識やスキル、資格などがあればお選びください（いくつでも）。



単位 (%)

・卒業学科別にみると、いずれの学科も「英語運用能力、英語資格試験」が8割を越え最も高く、次いで、「IT関連の知識、PCスキル、MOS（Microsoft Office Specialist）等」が5～6割と続く。また、『英語コミュニケーション学科』では「（英語以外の）外国語運用能力、同資格試験」が大学全体よりも10ポイント以上高い。

Q13.大学生のうちに身につけておいて良かった、または身につけておくべきであったと考える知識やスキル、資格などがあればお選びください（いくつでも）。



集計表の網掛けルール
 全体+5ポイント
 全体+10ポイント
 全体-5ポイント
 全体-10ポイント

単位 (%)

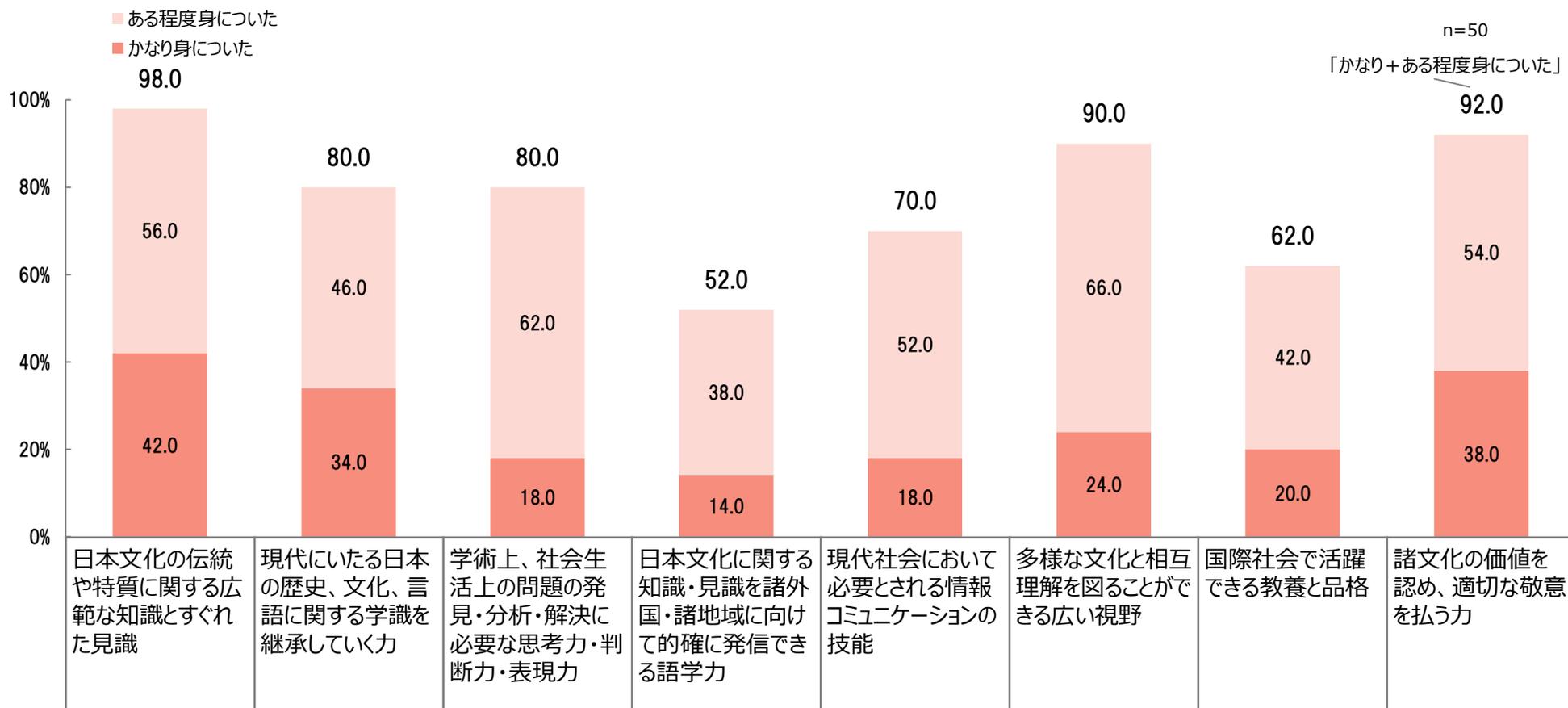
n=117

3.大学での学修成果（ディプロマ・ポリシーの達成状況）【日本文化学科】

・『日本文化学科』のディプロマ・ポリシーの達成度（かなり+ある程度身についた）をみると、「日本文化の伝統や特質に関する広範な知識とすぐれた見識」「多様な文化と相互理解を図ることができる広い視野」「諸文化の価値を認め、適切な敬意を払う力」が9割を超え特に高い。

一方、「日本文化に関する知識・見識を諸外国・諸地域に向けて的確に発言できる語学力」「国際社会で活躍できる教養と品格」は5～6割と低い。

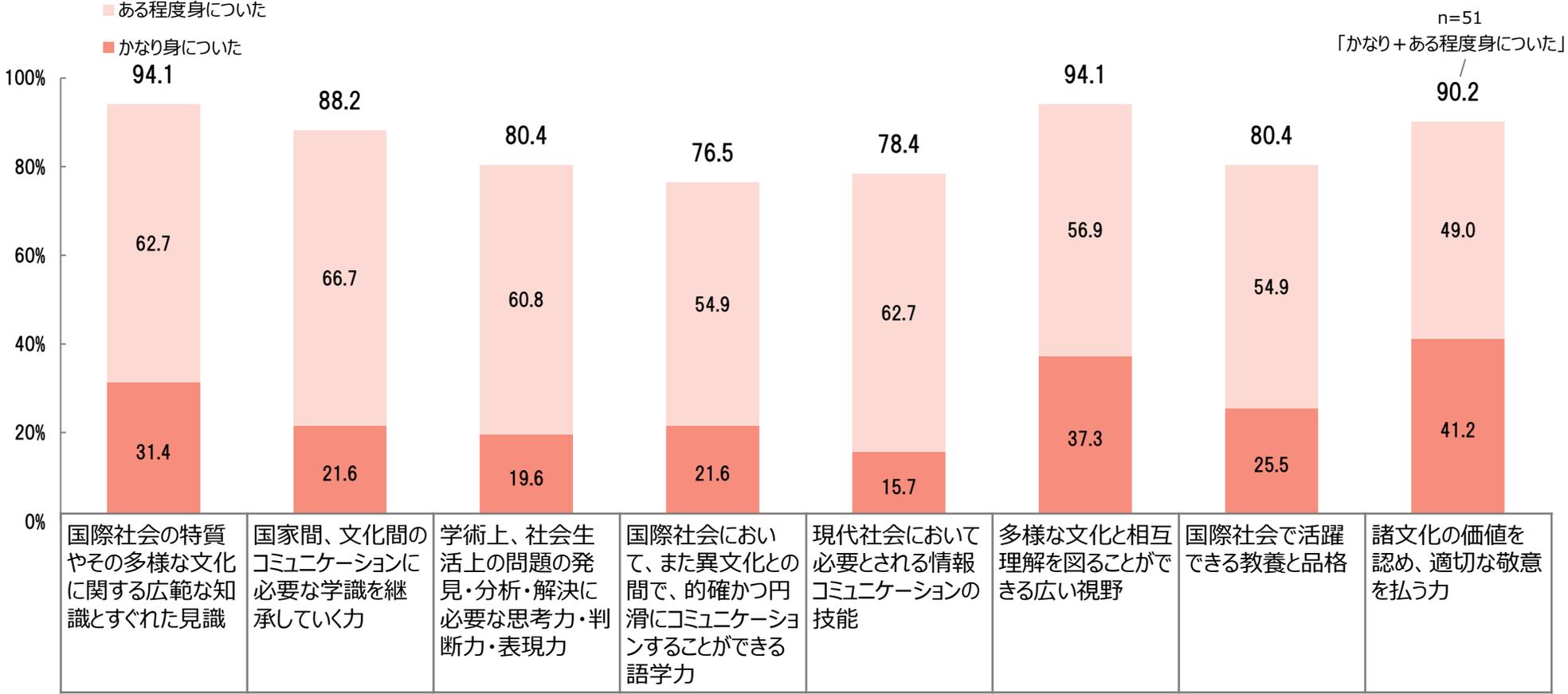
Q8-1.あなたは以下の日本文化学科で身につく力について、大学生生活全体（大学時代のあらゆる活動）を通じて、どの程度身についたと思いますか。
それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。



単位 (%)

・『国際コミュニケーション学科』のディプロマ・ポリシーの達成度（かなり+ある程度身についた）をみると、「国際社会の特質やその多様な文化に関する広範な知識とすぐれた見識」「多様な文化と相互理解を図ることができる広い視野」「諸文化の価値を認め、適切な敬意を払う力」が9割を超え特に高い。

Q8-2.あなたは以下の国際コミュニケーション学科で身につく力について、大学生活全体（大学時代のあらゆる活動）を通じて、どの程度身についたと思いますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。

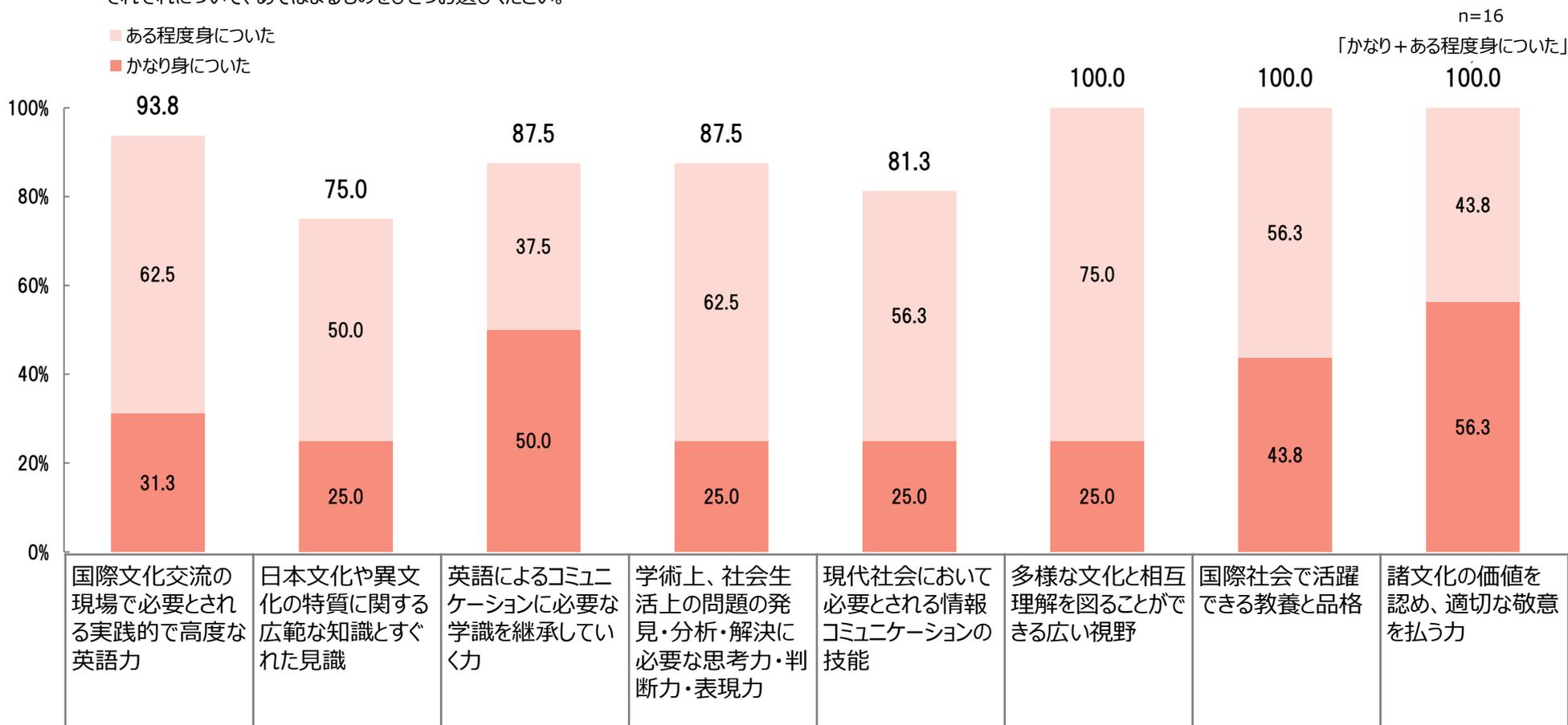


n=51
「かなり+ある程度身についた」

3.大学での学修成果（ディプロマ・ポリシーの達成状況）【英語コミュニケーション学科】

・『英語コミュニケーション学科』のディプロマ・ポリシーの達成度（かなり+ある程度身についた）をみると、「国際文化交流の現場で必要とされる実践的で高度な英語力」「多様な文化と相互理解を図ることができる広い視野」「国際社会で活躍できる教養と品格」「諸文化の価値を認め、適切な敬意を払う力」が9割を超え特に高い。

Q8-3.あなたは以下の英語コミュニケーション学科で身につく力について、大学生活全体（大学時代のあらゆる活動）を通じて、どの程度身についたと思いますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。

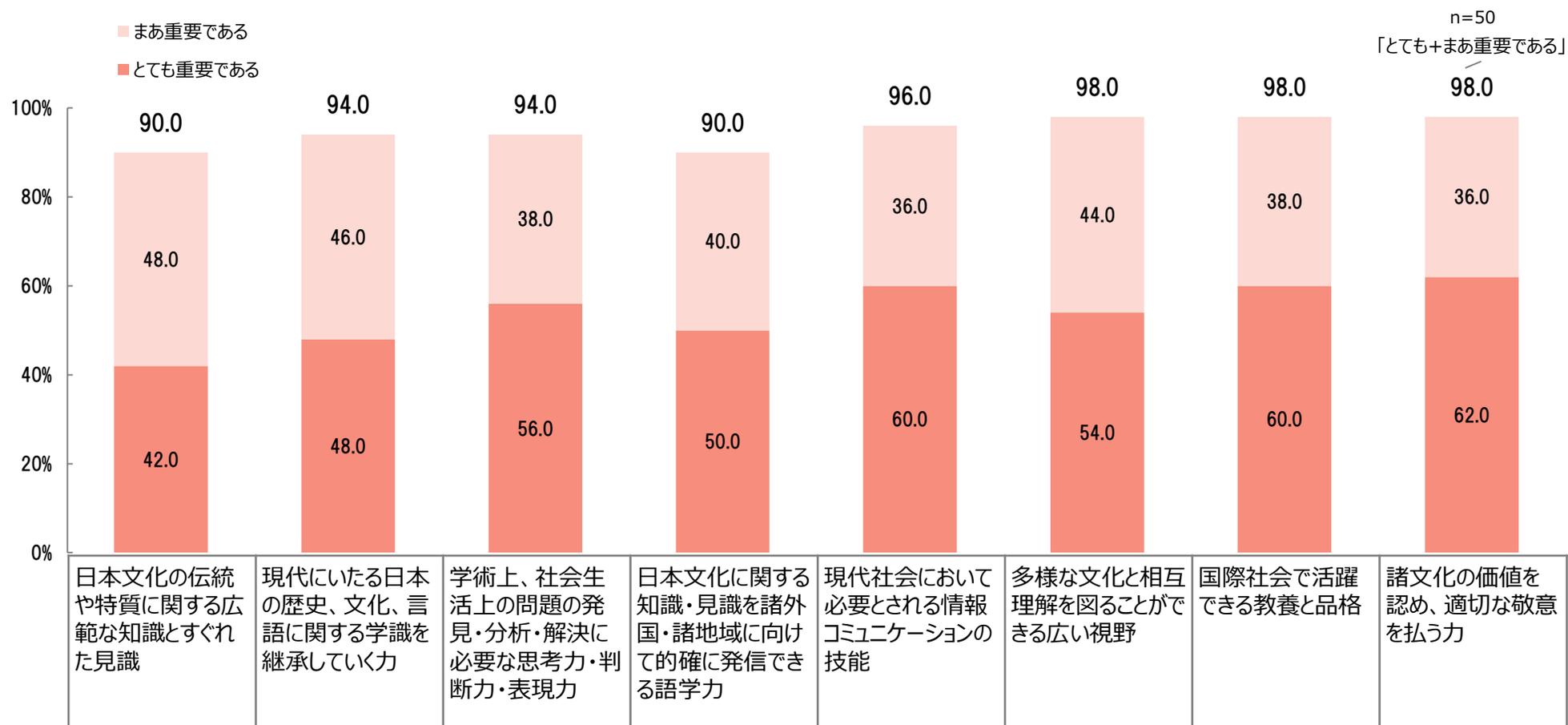


単位 (%)

3. 大学での学修成果（ディプロマ・ポリシーの重要度）【日本文化学科】

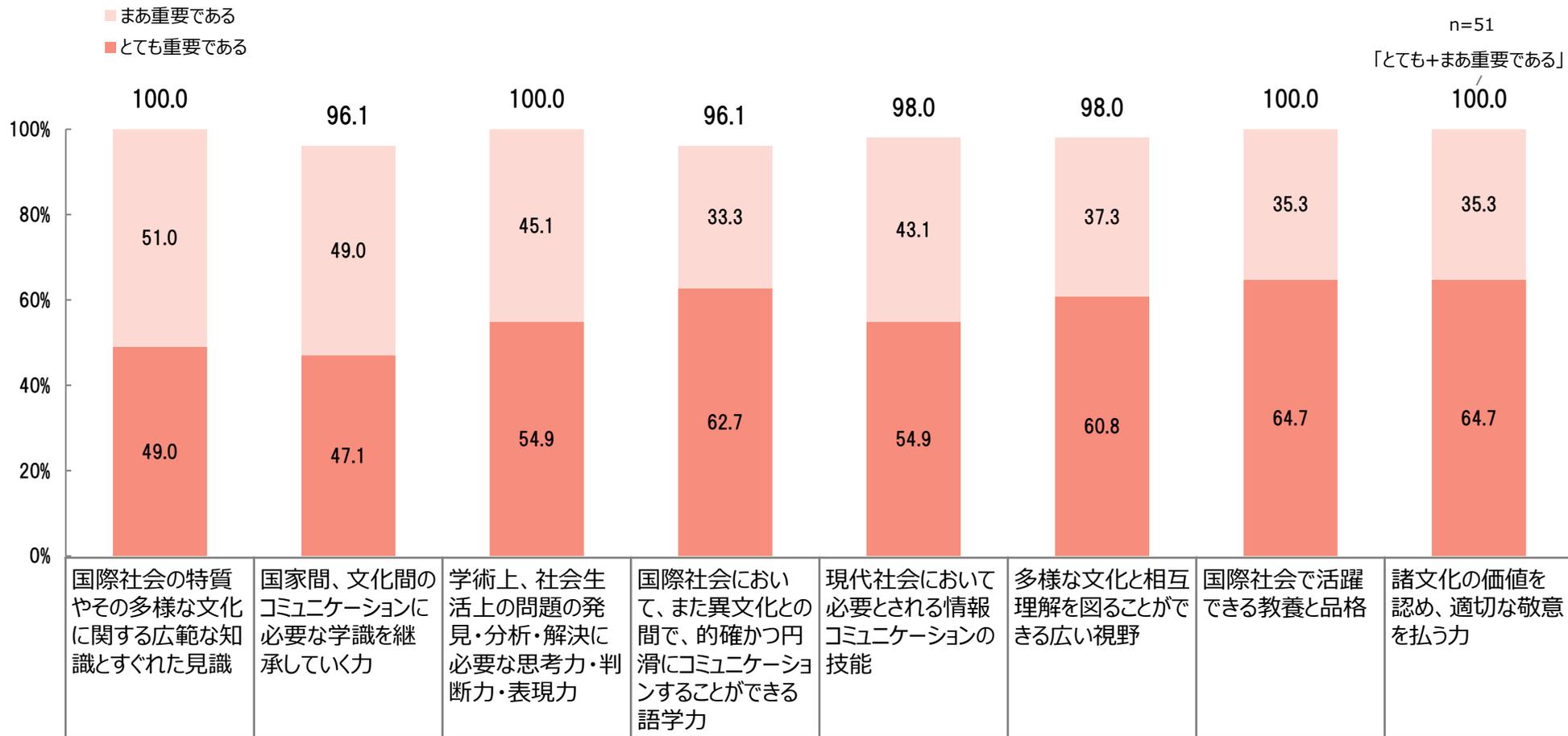
- ・『日本文化学科』のディプロマ・ポリシーの重要度（とても+まあ重要である）をみると、全ての項目で9割を超え高い。
- ・「とても重要である」でみると、「現代社会において必要とされる情報コミュニケーションの技能」「国際社会で活躍できる教養と品格」「諸文化の価値を認め、適切な敬意を払う力」が6割を超え高い。

Q9-1. あなたは以下の日本文化学科で身につく力が、社会でどの程度重要であると思いますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。



・『国際コミュニケーション学科』のディプロマ・ポリシーの重要度（とても+まあ重要である）をみると、全ての項目で9割を超え高い。
 ・「とても重要である」でみると、「国際社会において、また異文化との間で、的確かつ円滑にコミュニケーションすることができる語学力」「多様な文化と相互理解を図ることができる広い視野」「国際社会で活躍できる教養と品格」「諸文化の価値を認め、適切な敬意を払う力」が6割を超え特に高い。

Q9-2. あなたは以下の国際コミュニケーション学科で身につく力が、社会でどの程度重要であると思いますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。

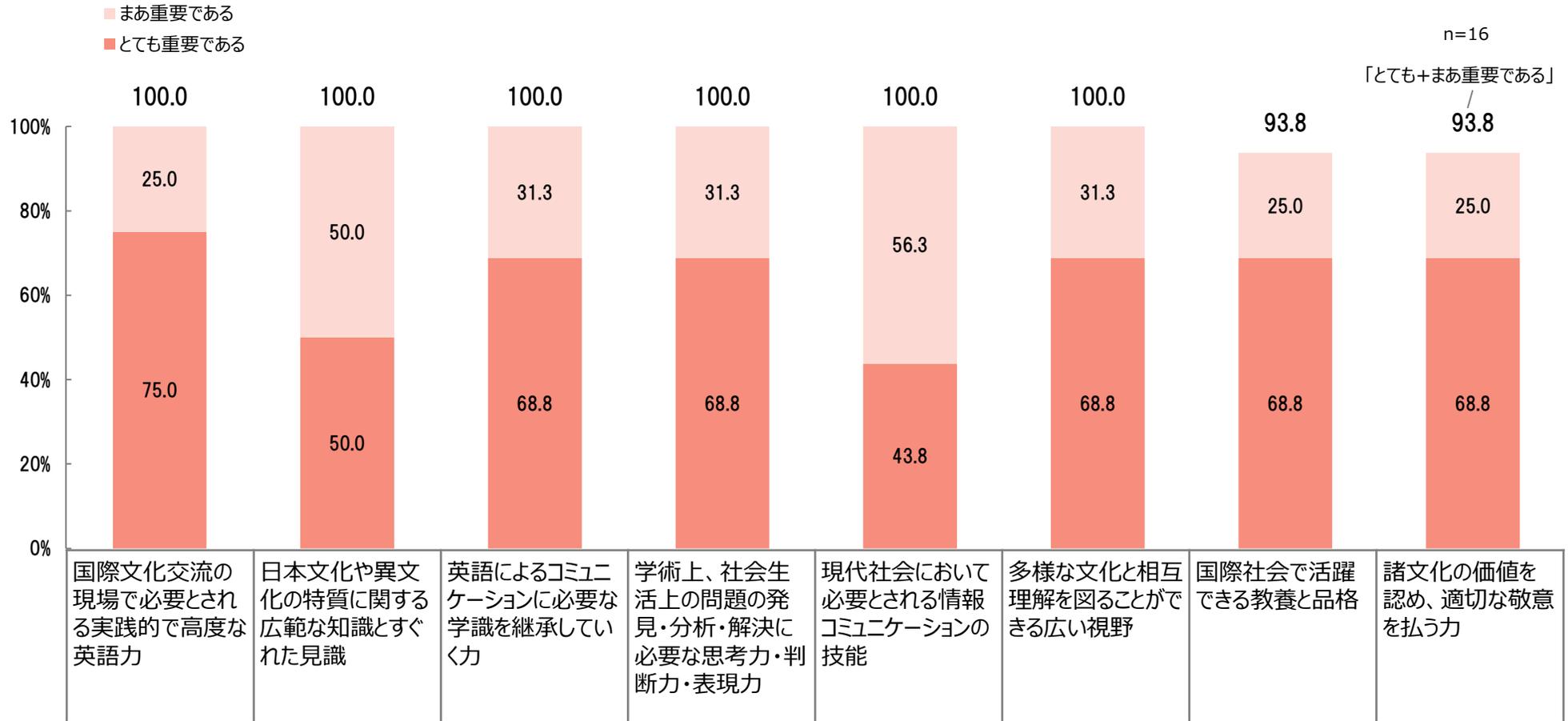


n=51

「とても+まあ重要である」

- ・『英語コミュニケーション学科』のディプロマ・ポリシーの重要度（とても+まあ重要である）をみると、全ての項目で9割を超え高い。
- ・「とても重要である」でみると、「国際文化交流の現場で必要とされる実践的で高度な英語力」が7割を超え特に高い。

Q9-3.あなたは以下の英語コミュニケーション学科で身につく力が、社会でどの程度重要であると思いますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。

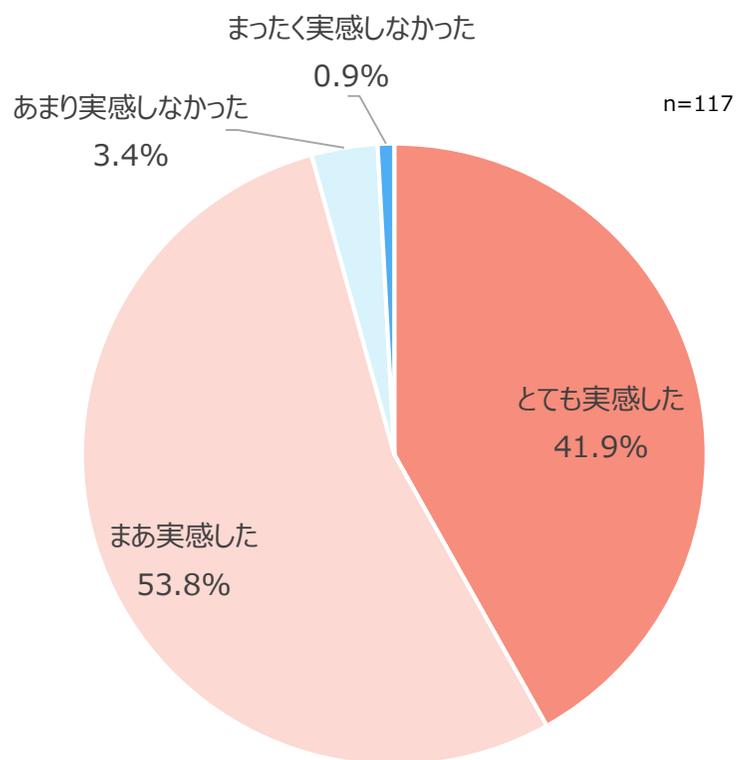


n=16
「とても+まあ重要である」
/ 93.8

3.大学での学修成果（成長実感）【学科別・入試区分別】

- ・成長実感（とても+まあ実感した）をみると、成長実感は9割を超え高い。「とても実感した」でみると4割。
- ・卒業学科別に見ると、卒業学科によって大きな違いはない。
- ・入試区分別にみると、『一般（A+B）』では「とても実感した」が全体よりも5ポイント以上高い。

Q11.大学時代全体を振り返り、成長実感についてあてはまるものをひとつお選びください。



集計表の網掛けルール

全体+5ポイント

全体+10ポイント

全体-5ポイント

全体-10ポイント

		単位 (%)	とても実感した	まあ実感した	あまり実感しなかった	まったく実感しなかった
全体		117人	41.9	53.8	3.4	0.9
卒業学科	日本文化学科	50人	42.0	54.0	2.0	2.0
	国際コミュニケーション学科	51人	41.2	54.9	3.9	0.0
	英語コミュニケーション学科	16人	43.8	50.0	6.3	0.0
入試区分	一般（A+B）	64人	50.0	46.9	3.1	0.0
	推薦（指定校+公募）	45人	33.3	60.0	4.4	2.2
	その他	8人	25.0	75.0	0.0	0.0

・リベラルアーツ教育で学んだことは、視野の広がりや、対人関係・コミュニケーション能力の向上、またそれらが具体的にビジネスのシーンでも活かされているという声が挙がった。

Q14. 学習院女子大学のリベラルアーツ教育は、卒業後にどのように活かされていますか。その内容を具体的にご記入ください。
(例：教養を身につけたことにより、ビジネスの会話で活かされている。)

【視野の広がり】

- ・ 実社会の中で、物事を多角的な視野でみることができるようになった。
- ・ リベラルアーツ教育を学んだことで、様々な分野に興味を持つようになった。物事を多面的に考えるきっかけとなった。

【対人関係・コミュニケーション能力の向上】

- ・ さまざまな人と円滑にコミュニケーションを取ることが出来る。
また、自分とは異なる考え方に触れた時に、新しい視点として関心を持てる。
- ・ 海外の方はもちろん、人にはそれぞれの育った環境があることを前提に、枠に当てはめずフラットな視点で知らない人とも接することができる。

【ビジネススキルの向上】

- ・ 多くの学び得た教養をビジネスシーンで大いに活かしている。
- ・ 多様性を受け入れ傾聴する力を身につけたことにより、様々な立場や価値観を持った人とビジネスの場で円滑に交流できている。
- ・ 大学時代学んだ日本文化がビジネスにおいて初対面の人とのアイスブレイクに役に立っている。

3. 大学での学修成果（女子大学で学んで良かったこと）

・女性だけの環境で落ち着いた学生生活を過ごすことができたことはもちろんのこと、女性に特化した授業やキャリア教育を受けられたこと、そして女性のみだからこそ得られた学びや経験が、良かったこととして多く挙げた。

Q15. 共学ではなく女子大学で学んで良かったと感じる点について、具体的にご記入ください。

（例：女性のキャリアに特化したキャリア支援を受けることができた。）

（例：部活やゼミで性別にとらわれずやりたいことに挑戦できた経験が、卒業後に生かされています。）

【女性だけの落ち着いた環境で過ごすことができた】

- ・ 女性のみだからこそ勉学にも集中でき、教授とのコミュニケーションも多く取れたと感じている。
- ・ 女性限定のスペースだったので、安心して学生生活を送ることができました。
- ・ 異性の目が無いことでのびのびと自然体で過ごすことが出来た。

【女性に特化した授業やキャリア教育を受けることができた】

- ・ 女性ならではの授業や意見が多かったと思う。
- ・ 女性のキャリア、生き方にフォーカスを置いた講義や講演を聞くことができた。
- ・ 就活の企業説明会の際に女性に人気な企業が多く良かった。

【女性みの環境だからこそ得られた学びや経験があった】

- ・ 性差による制限などなくリーダーシップをとる経験が積めた。
- ・ 性別にとらわれず、やりたいことに挑戦できたことが社会において大いに役立っている。
また、女性としての考え方、品格、社会から求められていることを理解することができた。
- ・ 国際的社会の中での女性の立場について考える機会が多くある。性別を気にせず、一人ひとりの個性と向き合うことができる。

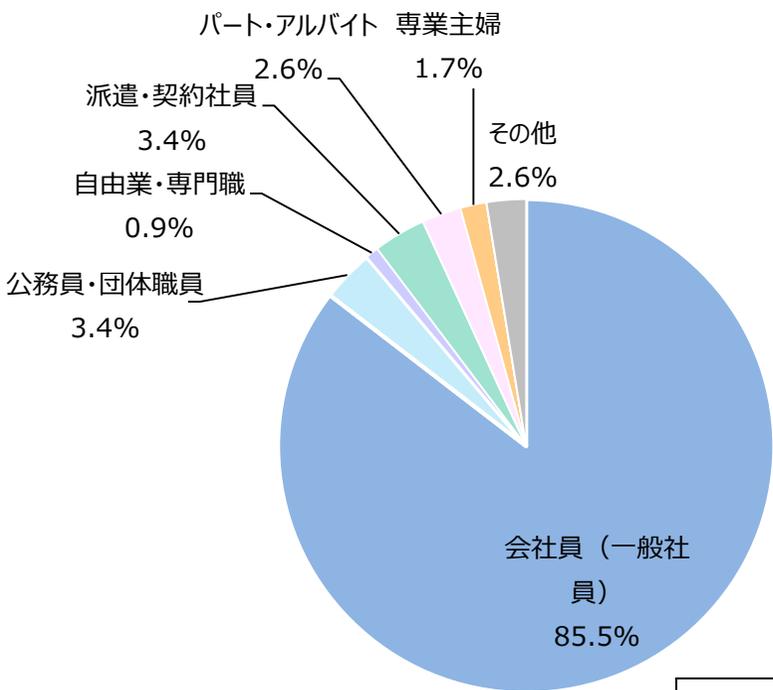
4.就業狀況



4.就業状況（現在の就業状況）【学科別・入試区分別】

- ・現在の就業状況を見ると、「会社員（一般社員）」が8割半ばを占める。
- ・卒業学科別にみると、いずれの学科も「会社員（一般社員）」が最も多い。

Q2.現在の就業状況について、あてはまるものをひとつお選びください。



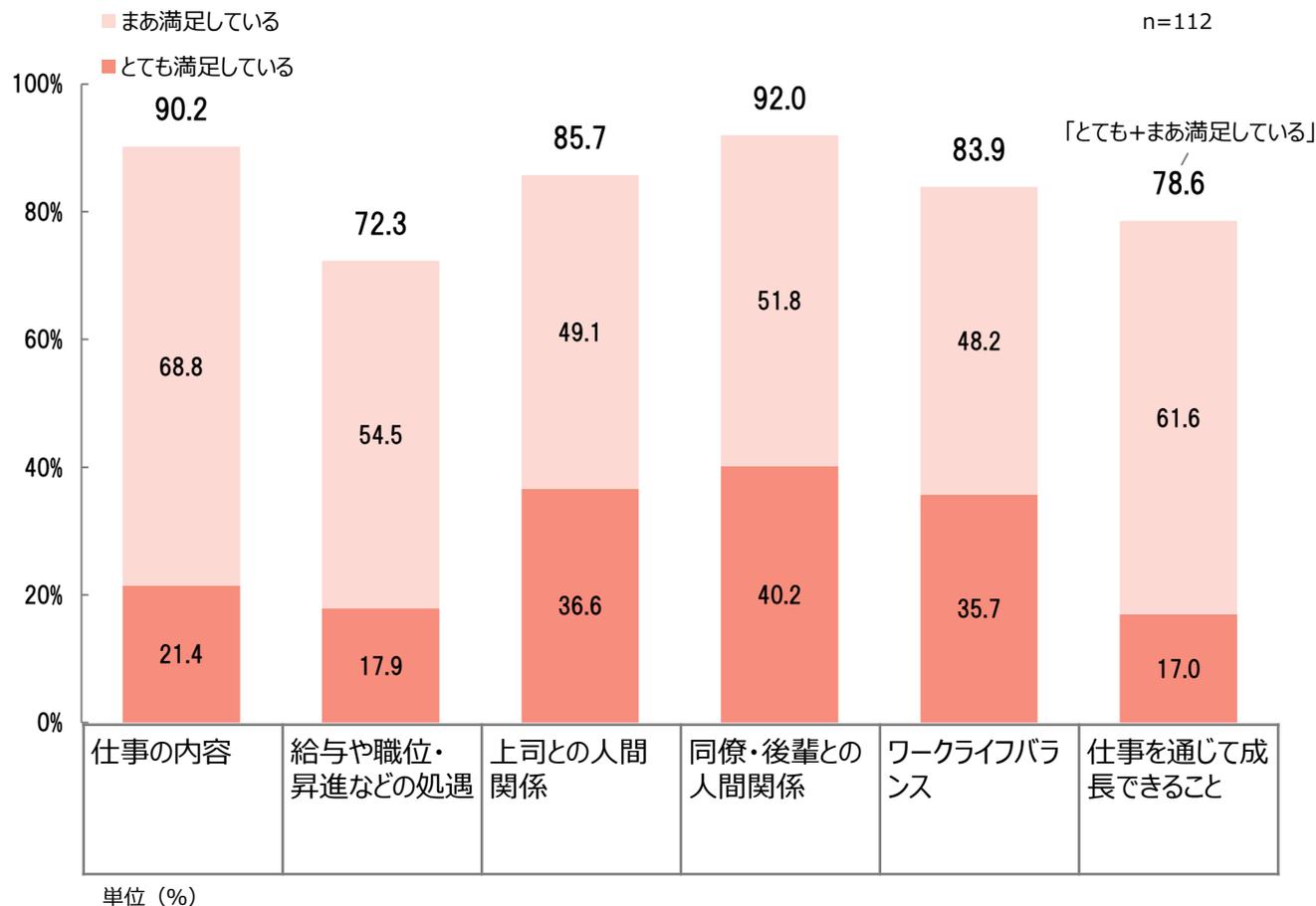
集計表の網掛けルール
 全体+5ポイント
 全体+10ポイント
 全体-5ポイント
 全体-10ポイント

卒業学科	入試区分	単位 (%)	会社員（一般社員）	会社役員・管理職	公務員・団体職員	自営業	自由業・専門職	派遣・契約社員	パート・アルバイト	専業主婦	学生（大学）	学生（大学院）	無職	その他
			85.5	0.0	3.4	0.0	0.9	3.4	2.6	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0
卒業学科	全体	117人	85.5	0.0	3.4	0.0	0.9	3.4	2.6	1.7	0.0	0.0	0.0	2.6
	日本文化学科	50人	82.0	0.0	4.0	0.0	0.0	4.0	4.0	2.0	0.0	0.0	0.0	4.0
	国際コミュニケーション学科	51人	86.3	0.0	3.9	0.0	0.0	3.9	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0	2.0
英語コミュニケーション学科	16人	93.8	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
入試区分	一般（A+B）	64人	85.9	0.0	4.7	0.0	0.0	1.6	1.6	1.6	0.0	0.0	0.0	4.7
	推薦（指定校+公募）	45人	86.7	0.0	2.2	0.0	0.0	4.4	4.4	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	8人	75.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

4.就業状況（現在の仕事の満足度）

- ・現在の仕事の満足度（とても+まあ満足している）をみると、「仕事の内容」の満足度が9割を超え高い。ただし、「とても満足している」でみると、2割に留まる。「上司との人間関係」「同僚・後輩との人間関係」など人間関係に関する項目や、「ワークライフバランス」の満足度も8割を超える。
- ・一方、「給与や職位・昇進などの処遇」「仕事を通じて成長できること」の満足度は8割を下回り、「とても満足している」でみても2割を下回る。

Q3.あなたは、現在の仕事についてどの程度満足していますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。



4.就業状況（現在の仕事の満足度）【学科別・入試区分別】

- ・卒業学科別に「とても満足している」をみると、『日本文化学科』では大学全体と比べて低い項目が多い。一方、『国際コミュニケーション学科』では大学全体と比べて高い項目が多い。
- ・入試区分別にみると、『推薦（指定校+公募）』では大学全体と比べて低い項目が多い。

Q3.あなたは、現在の仕事についてどの程度満足していますか。それぞれについて、あてはまるものをひとつお選びください。

